

# 令和7年度コリンズ・テクリス利用者会議

令和7年12月9日(火)

13時30分～

(一財)日本建設情報総合センター

第一会議室

## 議 事 次 第

### 1. 開会

### 2. 議事

- (1) 令和6年度コリンズ・テクリス利用者会議について
- (2) 令和7年9月の年次改良について
- (3) 登録内容確認のオンライン化の状況等について
- (4) 令和7年度コリンズ・テクリスに関する利用者アンケート結果

### 3. 閉会

## 資 料

- ・ 出席者表
- ・ 配席図
- ・ 資料 1 令和 6 年度コリンズ・テクリス利用者会議について
- ・ 資料 2 令和 7 年 9 月の年次改良／オンライン確認の利用状況について
- ・ 資料 3 令和 7 年度コリンズ・テクリスに関する利用者アンケート結果

## 参 考 資 料

- ・ 参考資料 1 コリンズ・テクリス利用者会議の経緯
- ・ 参考資料 2 令和 7 年度コリンズ・テクリス意見募集内容
- ・ 参考資料 3 システムの満足度に関する回答結果一覧（令和 5、6、7 年度）

令和 6 年度 コリンズ・テクリス利用者会議  
議事概要

1. 開催日時等

日時：令和 6 年 12 月 5 日（木）15 時 00 分～16 時 55 分

場所：（一財）日本建設情報総合センター 第一会議室

出席者：〔受注企業団体〕（一社）日本建設業連合会  
（一社）全国建設業協会  
（一社）建設コンサルタンツ協会  
（一社）全国地質調査業協会連合会  
（一社）日本補償コンサルタント協会  
（一社）日本橋梁建設協会

〔発注機関〕 国土交通省 本省  
国土交通省 関東地方整備局  
農林水産省  
東京都

事務局：（一財）日本建設情報総合センター

2. 議事概要

コリンズ・テクリス利用者会議の主催者を代表して（一財）日本建設情報総合センターの三橋審議役（体調不良により欠席）の挨拶をコリンズ・テクリスセンターの遠藤センター長が代読した後、議事次第に従って会議を実施した。主な議事の概要は以下のとおり。

- (1) 令和 5 年度コリンズ・テクリス利用者会議について  
・事務局より「資料 1」を説明。
- (2) 登録内容確認のオンライン化の状況等について  
・事務局より「資料 2」を説明。  
資料 2 登録内容確認のオンライン化の普及状況（2024 年 10 月）  
コリンズ・テクリス オンライン確認のオススメ
- (3) 令和 6 年 9 月の機能改良について  
・事務局より「資料 3」を説明。
- (4) 令和 6 年度コリンズ・テクリスに関する利用者アンケート結果  
・事務局より「資料 4」を説明。

発注機関、登録企業共に、回答者の属性は例年と同様。令和 6 年 9 月の機能改良を含めたシステムの満足度とヘルプデスクの満足度等の結果および、具体的なお意見、

ご要望のうち、主なものを説明。

(5) 自由討議

(5-1)

(受注企業団体)

登録システムの改善が進んでいることに感謝申し上げます。その一方で、今回のアンケート結果をみると、15年前ぐらいから残っている課題、例えば技術データ関係の要望などがあると思う。

受注企業が利用する自社実績検索については、発注者が（検索システム）で行う検索と同じことを自社の実績データについて検索できるようにということが我々の希望である。また、こうしたシステム改良については、可能な範囲で早めに我々との摺り合わせの機会をいただきたい。

登録内容確認システムについては、利用している発注者が少ないため、普及促進に努めていただきたい。

(事務局)

システムに関するご意見は要望として検討させていただく。

登録内容確認システムの利用率が低迷している原因として、JACIC から発注機関に連絡する場合の窓口は利用責任者であり、その利用責任者は契約部署の担当者であることが多く、実際に利用する担当部署等に情報が伝わっていないことが多いためと考えられる。このことから、利用責任者への連絡だけでは利用率の向上には限界があるため、業界団体とも連携して促進活動を行っていきたいと考えている。ご協力をお願いしたい。

(5-2)

(受注企業団体)

業務キーワードの追加について対応いただき、感謝申し上げます。

オンライン確認の普及の取組についても感謝申し上げます。

国土交通省登録技術者資格については、対象技術者に関する資格情報等の登録欄の追加をお願いしたい。

本年9月のシステム改良で「登録のための確認のお願い」が、システムから確認依頼メールを発信する前にダウンロードができないという仕様になった。国土交通省発注業務については、これまでは完了登録に係る登録内容確認を依頼する前に「登録のための確認のお願い」の書類をダウンロードしてそれに配置技術者の署名をとる作業を行っていた。特記仕様書には、「登録のための確認のお願い」に技術者の署名を付すことが記載されているが、発注機関に送付される「登録のための確認のお願い」を用いるのではなく、内部確認用の書類に技術者の署名を付すという対応でもよろしいか確認させていただきたい。

(事務局)

国土交通省登録技術者資格の登録欄を、別途欄を設けてほしいと意見については検討させていただきます。

国土交通省発注業務に係る技術者署名の件については、一例として関東地方整備局様の特記仕様書を拝見すると、「登録のための確認のお願い」の様式に技術者の署名を付したものに、その配置技術者欄と同じ内容が記載された任意の様式に配置技術者の署名を付けて提出することでもよい旨が規定されているものと認識している。

(発注機関)

完了時の検査の時までに、テクリスで作成した「登録のための確認のお願い」の最終版を用いてそれに配置技術者の署名をとるか、またはそれと同等の技術者情報が記載された別途の書類にその署名を取ることで問題ないと認識している。その点は、各事務所も同様の認識であると思っている。

(5-3)

(受注企業団体)

1点目は、毎年議題として挙げている、橋梁補修工事に関する技術データの選択項目についての進捗を伺いたい。

2点目は、最近工事が大きくなり長期化しているため、技術者の途中交代ということが出てきた。技術者が途中で交代した場合であっても、従事内容次第では別案件の応札時の従事経験として認められるケースもあり、そうした場合は、その従事実績を示す資料を作成して発注機関に提出する必要がある、苦勞している。そこで、コリンズに、各技術者の従事内容等を記載できる欄を設けていただければ良いと思っている。高速道路会社では、コリンズとは別に、このような情報を登録する仕組みを用意する等の検討が行われていると聞いている。我々としては、普段使っているコリンズにそのような内容を登録できるようにして、提出できれば一番良いと思っているため、検討をお願いしたい。

3点目は、ECI方式が増えており、会員企業では今まではコリンズしか登録していなかったが、テクリスへの登録も出てくるようになった。テクリスとコリンズの情報の紐付けができるよう検討していただきたい。

(事務局)

橋梁補修工事については、直接提供をご利用いただいている機関に情報提供し、いただいたご意見等を踏まえつつ実装に向けて準備を進めている。昨年度よりは一步踏み出しているという状況である。

その他のご意見については、要望として検討させていただきます。

(5-4)

(受注企業団体)

ヘルプデスク・FAQ に関して、本年度は直接会員企業から当協会に問合せがない点において、非常に有難いと思う。

アンケート内容を拝見し、ヘルプデスクについては電話がつながりにくいというようなご意見が多くあり、それに対しチャットボット等の仕組みを使ったらどうかという提案もあるように感じている。チャットボットを使用することで、問合せ窓口の時間外でも利用が可能であり、どのような質問が多かったかデータが取れ、FAQ の充実にもつながると思う。可能であれば活用し、次のシステムの改良に活かしていただきたい。

(5-5)

(受注企業団体)

今回の改良でかなり使いやすくなり、会員企業からも特に大きな要望はなかった。しかし、意見の集約表にもある、技術データに関する要望というのが少し聞こえてきた。技術データを選択する際に、技術データが入力できないものについても未入力の表示がされ、進めていかないと入力できないということがわからないといった意見があった。それ以外は使い勝手が良くなったという印象を受けている。

(5-6)

(受注企業団体)

改善できる内容についてはお応えいただき、こちらもできることは協力する、ということで更に利用者の使いやすいシステムにしていきたい。

(5-7)

(発注機関)

登録内容確認システムについて、当機関では諸々の課題があることから利用率が低い状況であるが、引き続き利用率を向上できるよう取り組んでいきたい。

(5-8)

(発注機関)

登録内容確認システムについて、当機関としては登録内容の確認は紙でもオンラインでもどちらでもよいという形で受注者からの提出に任せている。当機関の利用率は会議資料には出ていないが、現場から苦情等はないため、恐らくオンラインによる確認も受け入れられているという認識である。

今後もよりよいシステムにしていただければと思っている。

(5-9)

(発注機関)

登録内容確認システムについて、当機関の利用率は0%となっているが、資料1の昨年度開催結果議事録6ページ目のとおり、既にメールを用いた確認でペーパーレスになっているため、作業の効率化という点ではあまりメリットが無く、また、内部で登録している工事情報と、コリンズ・テクリスに登録している情報とをマッチングして確認を行っていることから不正登録は防止可能であることから、導入に前向きではなかったところである。とはいえ、数字だけ見ると当機関だけ0%であることもあり、導入について今後検討していきたい。

(5-10)

(発注機関)

登録内容確認システムについて、改ざん防止のため、各地方整備局に対して是非進めていただきたいということで話はしている。本年度のアンケート結果を踏まえ、再度、促進の呼びかけを行っていったらと思っている。

また、国土交通省発注業務に係る技術者署名の件については、以前のオンライン確認がない時に定めた制度であるため、特記仕様書上「登録のための確認のお願い」を使うことを第一選択とする書き方になっていると思うが、回答があったように、基本的に確認ができればよく、様式にはこだわりはないため、内部の確認用の様式を使うことでも問題はないと考えている。

2025年12月9日[火]

## 令和7年度 コリズ・テクリス利用者会議

## 議題

1. コリズ・テクリス年次改良(2025.9)の概要
2. オンライン確認の利用状況

コリズ・テクリスセンター

1

## 1-① コリズ・テクリス年次改良（2025年9月）

全部で**9項目を改良**しました  
(次頁以降にコリテクHPを提示します)

## 項目 1

橋梁補修工事  
耐震補強工事

## 項目 2～5

オンライン確認の  
利用促進

## 項目 6～9

その他  
小改良

工種、工法・型式の追加  
(国交省要請に対応)

各発注機関におかれましては  
併せて「令和7年度のシステム改良に関する発注機関向けFAQ」もご活用ください。

[https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509\\_owner\\_update.pdf](https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509_owner_update.pdf)



## 主な改良内容

No.	対象	改良内容
1	発注機関 受注企業コリズ	<p><b>工種、工法・型式（橋梁補修工事・耐震補強工事）の追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通省からの要請により、橋梁の維持修繕に関する情報が入力可能な『橋梁補修工事・耐震補強工事』を工種、工法・型式に追加します。</li> <li>追加する『橋梁補修工事・耐震補強工事』の技術データ詳細は、<a href="#">技術データ（橋梁補修工事・耐震補強工事）</a>をご確認ください。</li> </ul>
2	発注機関	<p><b>登録内容確認システム管理者の追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主として、登録内容確認システム利用者の管理を行うための利用責任者補助者として、<u>登録内容確認システム管理者</u>を追加します。</li> <li>登録内容確認システム管理者は、検索システム利用権限の追加・削除は行いません。</li> <li>登録内容確認システム管理者は、<b>最大99名</b>の作成を可能とします。</li> </ul>

3

3	発注機関	<p><b>「ドメイン情報」管理機能の追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録内容確認システムの利用に関し、確認依頼メールを受信する「ドメイン情報」（メールアドレスの@以降）を検索システムに登録できる機能を追加し、<u>各利用者情報へのメールアドレスの登録は任意とします。</u></li> <li>「ドメイン情報」は、<b>最大10個</b>の登録を可能とします。</li> <li>検索システムと登録内容確認システムをご利用中の発注機関様は、<b>設定を変更せず</b>に、引き続き利用いただけます。</li> <li>初期設定は、利用者情報を基に、JACICがドメイン情報をあらかじめ登録<u>（※）</u>します。必要に応じて更新してください。 ※事前登録対象は、各利用機関のドメイン数が10個までの機関に限ります。</li> <li>情報の更新が可能な権限は、<u>利用責任者と利用責任者補助者（新しい権限の登録内容確認システム管理者含む）</u>です。</li> <li>本機能の追加により、利用者情報作成・更新時の以下のチェックは廃止します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>全利用者のメールアドレス重複</li> <li>登録内容確認システム利用者のメールアドレス未登録</li> </ul> </li> </ul>
---	------	---

4

4	発注機関	<p><b>登録内容確認システム利用者の作成可能数の増加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録内容確認システム利用者は、最大2,000名から最大5,000名の作成を可能に変更します。</li> </ul>
5	発注機関 受注企業コリンズ 受注企業テクリス	<p><b>通知メールの追加</b></p> <p>1)確認依頼取り消し通知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業がメールによる登録内容の確認依頼を取り消し（確定解除）した場合は、<u>発注機関確認担当者へその旨を通知</u>します。</li> <li>また、発注機関確認担当者が登録内容確認システムで内容を『承認』した後、企業がこの確認結果を取り消し（確定解除）した場合も、<u>発注機関確認担当者へその旨を通知</u>します。</li> </ul> <p>2)発注機関確認の状況確認通知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業が登録システムでメールによる登録内容の確認依頼後、一定期間経過しても登録が行われない場合は、<u>発注機関確認担当者と確認依頼をした企業の利用者へ状況確認の通知</u>をします。</li> </ul> <p>※発注機関からの指示により、企業が登録システムでメールによる登録内容の確認依頼をしていない場合は、企業のみ状況確認の通知をします。</p>

5

6	受注企業コリンズ 受注企業テクリス	<p><b>法人番号の必須化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規利用申込みや企業基本情報変更等の申請時に、<u>法人番号の入力を必須</u>とします。</li> <li>法人番号を持たない個人事業主の場合は、法人番号を保有していないことを申請内で宣言し申請します。</li> </ul>
7	受注企業コリンズ 受注企業テクリス	<p><b>地図表示時における初期表示の変更</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施工場所（業務対象地域）情報入力時の地図表示において、日本列島全体ではなく、<u>施工場所（業務対象地域）として選択した市区町村周辺を表示</u>（※）します。</li> </ul> <p>※緯度・経度が入力済みの状態で地図表示した時は、これまでと変わらず、入力した緯度・経度を中心に表示します。</p> <p>※施工場所（業務対象地域）として海外を選択した時は、これまでと変わらず、日本列島全体を表示します。</p>

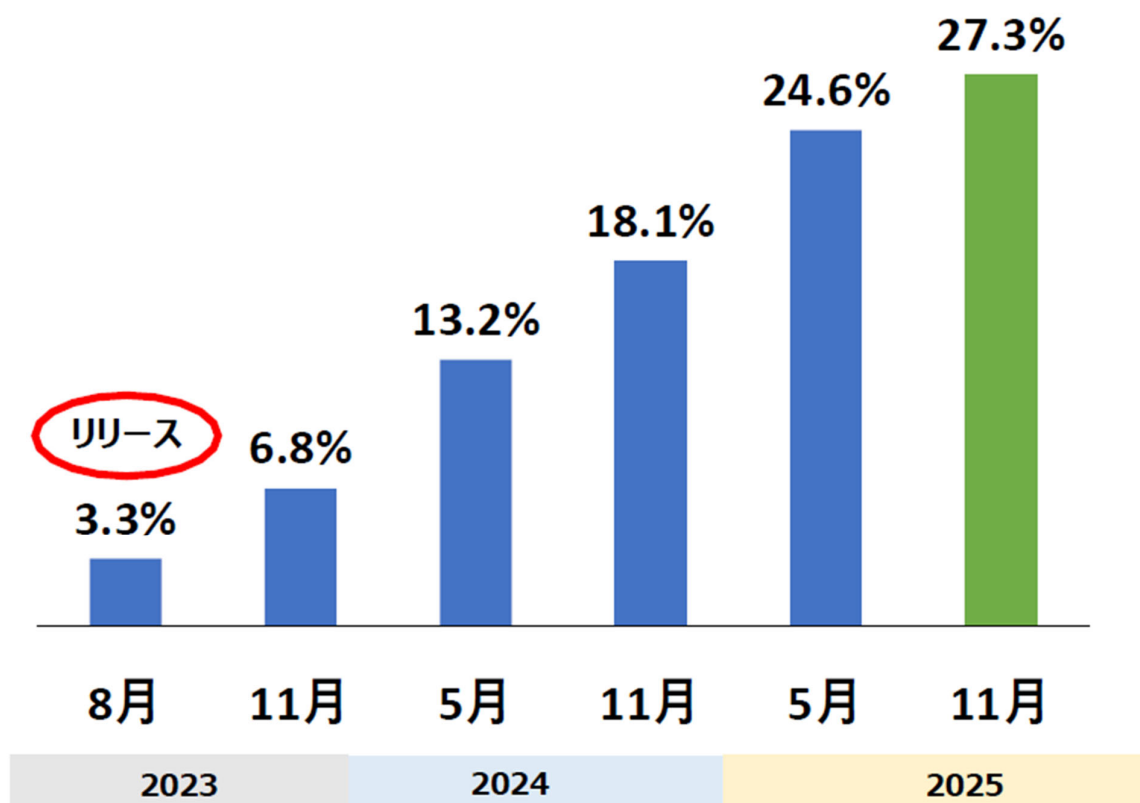
6

8	<p>発注機関</p>	<p><b>発注機関情報の選択誤り抑止対応</b></p> <p>企業が誤った発注機関情報（発注機関区分）を選択し登録された結果、発注機関が自機関の実績として検索ができなくなることを抑止するため、<u>企業が選択した発注機関情報の表示箇所を増やします。</u></p> <p>（登録内容確認システム）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発注機関確認担当者情報に、企業が選択した発注機関情報（発注機関区分の名称等）を表示します。</li> </ul> <p>（登録のための確認のお願い）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>確認結果欄に、企業が選択した発注機関情報（発注機関区分の名称等）を表示します。</li> </ul>
9	<p>発注機関</p> <p>受注企業コリンズ</p> <p>受注企業テクリス</p>	<p><b>その他の更新情報</b></p> <p>（登録内容確認システム）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>変更時の帳票「登録のための確認のお願い」と同様に、<u>前回の登録時から変更した内容を比較表で表示します。</u></li> </ul> <p>（登録システム）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>帳票「登録のための確認のお願い（内部確認用）」の発行タイミングを、<u>発注機関確認担当者情報の入力後に変更します。</u></li> </ul>

7

2-① オンライン確認利用状況 [2025年11月までのデータ]

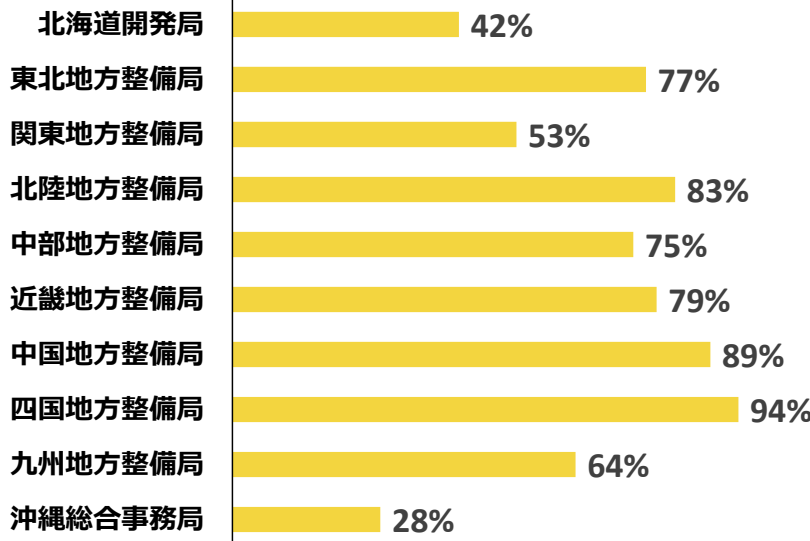
導入後2年間で約27%に到達しました



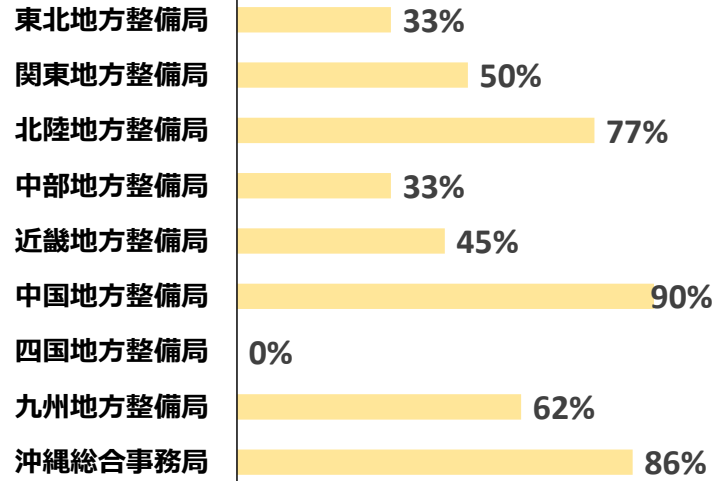
## 2-② オンライン確認の利用率（国交省関連）

- ・全体的に、昨年度より向上
- ・引き続き、利用率向上をお願い中（地方センターと連携）

### 旧建設省等関連 【2025年11月】



### 港湾・空港関連 【2025年11月】



## 2-③ オンライン確認の利用促進（都道府県・政令市）

- ・全般的に利用率向上中
- ・未利用(低利用)の機関には個別説明中

2025年11月

機関名	利用率	機関名	利用率	機関名	利用率	機関名	利用率	機関名	利用率		
北海道開発局	42.3%	関東地方整備局	53.0%	中部地方整備局	74.8%	近畿地方整備局	79.1%	九州地方整備局	64.0%		
北海道 札幌市	24.6%	関東 さいたま市	69.8%	中部 愛知県	76.6%	近畿 滋賀県	87.3%	九州 長崎県	73.5%		
北海道	0.0%	群馬県	67.1%	浜松市	69.1%	和歌山県	53.8%	鹿児島県	55.9%		
		山梨県	53.5%	岐阜県	54.9%	京都市	45.5%	大分県	52.3%		
		長野県	39.2%	静岡市	14.8%	奈良県	45.4%	福岡県	32.4%		
		栃木県	38.0%	名古屋市	9.7%	堺市	41.8%	福岡市	31.7%		
東北地方整備局	77.1%	茨城県	26.0%	静岡県	0.0%	大阪市	40.3%	熊本県	28.3%		
東北 仙台市	44.7%	埼玉県	23.1%	三重県	0.0%	京都府	36.1%	熊本県	28.2%		
岩手県	36.3%	千葉県	21.6%			大阪府	26.6%	佐賀県	23.3%		
山形県	34.0%	神奈川県	21.0%			神戸市	14.5%	宮崎県	21.0%		
秋田県	31.3%	川崎市	8.1%			福井県	0.0%	北九州市	0.0%		
福島県	1.5%	相模原市	2.8%	四国地方整備局	94.4%	兵庫県	0.0%				
宮城県	0.0%	東京都	1.7%	四国 高知県	91.6%						
青森県	0.0%	千葉市	0.7%	愛媛県	82.1%						
		横浜市	0.0%	徳島県	64.6%	中国地整整備局	89.1%	中国地整整備局	89.1%	沖縄総合事務局	27.6%
				香川県	43.3%	中国 広島県	90.7%	中国 広島県	90.7%	沖縄 沖縄県	17.8%
						山口県	90.0%	山口県	90.0%		
北陸地方整備局	82.6%					広島市	84.1%	広島市	84.1%		
北陸 新潟市	79.7%					岡山県	57.7%	岡山県	57.7%		
富山県	69.1%					鳥取県	35.5%	鳥取県	35.5%		
新潟県	53.3%					島根県	31.9%	島根県	31.9%		
石川県	38.5%					岡山市	0.0%	岡山市	0.0%		

…登録内容確認システム利用者権限 未設定の機関

…登録内容確認システム利用者権限 設定済の機関のうち、利用率が1%未満の機関

# 令和 7 年度 コリンズ・テクリス利用者アンケートの結果

## 1. 意見募集の目的及び実施要領

### ① 実施の目的

コリンズ・テクリスについては、多くの発注機関の皆様、受注企業の皆様にお使いいただいているシステムであることから継続的にシステム改良を実施しており、令和 7 年度においても利用者の皆様の要望いただいた事項を中心とする機能改良を行ったところです。

引き続き、利用者のニーズを踏まえた一層のサービス向上を図っていくためには、定期的に利用者から幅広くご意見をいただき、それを的確に分析して今後のシステム改良等に反映させていくことが不可欠と考えております。

このため、令和 7 年度においても「利用者アンケート」として、発注機関、受注企業において実際にシステムをお使いいただいている皆様のご意見を募集いたしました。

### ② 実施要領

(調査対象) 検索システムをご利用中の発注機関

登録内容確認システムをご利用中の発注機関

登録システムをご利用中の受注企業

(調査方法) 直接メールで依頼し、ご意見を Web で収集

(募集期間) 令和 7 年 9 月 24 日 (水) から 10 月 14 日 (火)

## 2. 意見募集の結果について

過去 5 年間のアンケート回答数は以下の表の通りです。

近年のアンケート回答数の変遷

実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
発注機関	367	352	517	427	660
受注企業	2,076	1,576	2,273	1,786	6,063

(単位：件)

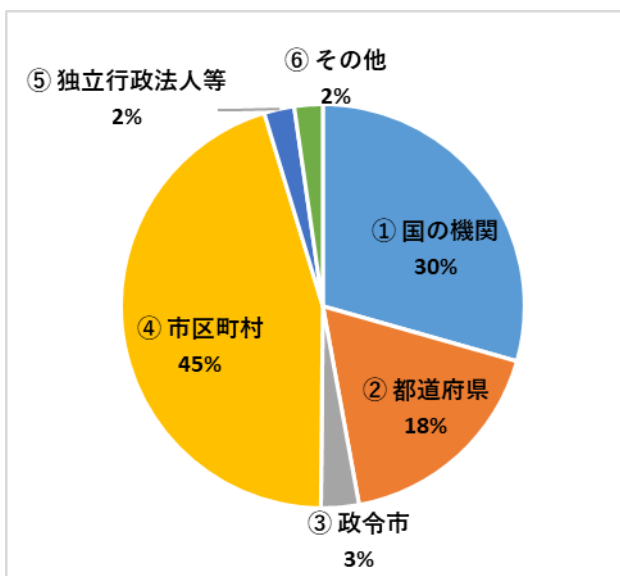
## (1) 発注機関への意見募集内容

- 問1 発注機関の種別
- 問2 アンケートに回答いただいている方のお立場について
- 問3 コリズ・テクリス検索システムの機能、性能及び操作性についての全般的な満足度について
- 問4 提供している検索データの満足度について
- 問5 技術者別実績検索機能について
- 問6 システムの利用者管理機能（自機関内の利用者の作成、権限付与、パスワード等の再設定ほか）について
- 問7 「利用責任者補助者」、「登録内容確認システム管理者」機能について
- 問8 「利用責任者の方へ」登録内容確認システムの利用者の作成状況（既存の利用者への利用権限の付与を含む。）について。
- 問9 登録内容確認システムの満足度について
- 問10 ヘルプデスクの満足度について
- 問11 平準化率データ提供サービスについて
- 問12 コリズ・テクリスデータ抽出・提供サービスについて
- 問13 そのほか、意見、要望について

### 【 アンケート回答者の属性 】

#### (問1) 発注機関の種別

同じ機関内での複数回答も含め、660件のご回答をいただきました。



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 国の機関	194 (30%)	81 (19%)
② 都道府県	117 (18%)	60 (14%)
③ 政令市	20 (3%)	12 (3%)
④ 市区町村	298 (45%)	238 (56%)
⑤ 独立行政法人等	16 (2%)	22 (5%)
⑥ その他	15 (2%)	14 (3%)
計	660	427

(単位：件)

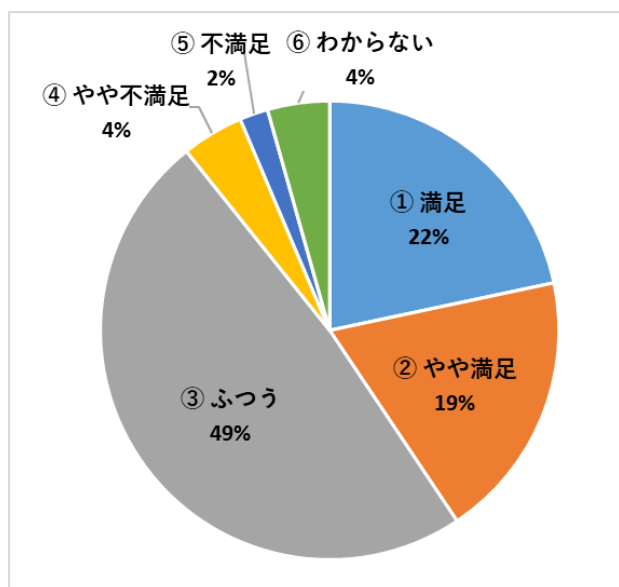
【問2】アンケートに回答いただいている方のお立場について（②～⑦は複数回答可）

回答内容	回答数
① 利用責任者（自機関の利用者を代表して回答）	170
② 利用責任者（個人として回答）	100
③ 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者	30
④ 検索システム利用者（コリンズ）	289
⑤ 検索システム利用者（テクリス）	254
⑥ 登録内容確認システム利用者	227
⑦ 自機関のシステムによるコリンズ・テクリスデータ検索の利用者	72
⑧ いずれでもない	22
計	1,164

（単位：件）

【 コリンズ・テクリスシステムの全般的な満足度 】

【問3】コリンズ・テクリス検索システムの機能、性能及び操作性についての全般的な満足度



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 満足	119 (22%)	70 (19%)
② やや満足	104 (19%)	85 (23%)
③ ふつう	267 (49%)	164 (45%)
④ やや不満足	24 (4%)	23 (6%)
⑤ 不満足	11 (2%)	10 (3%)
⑥ わからない	24 (4%)	11 (4%)
計	549	363

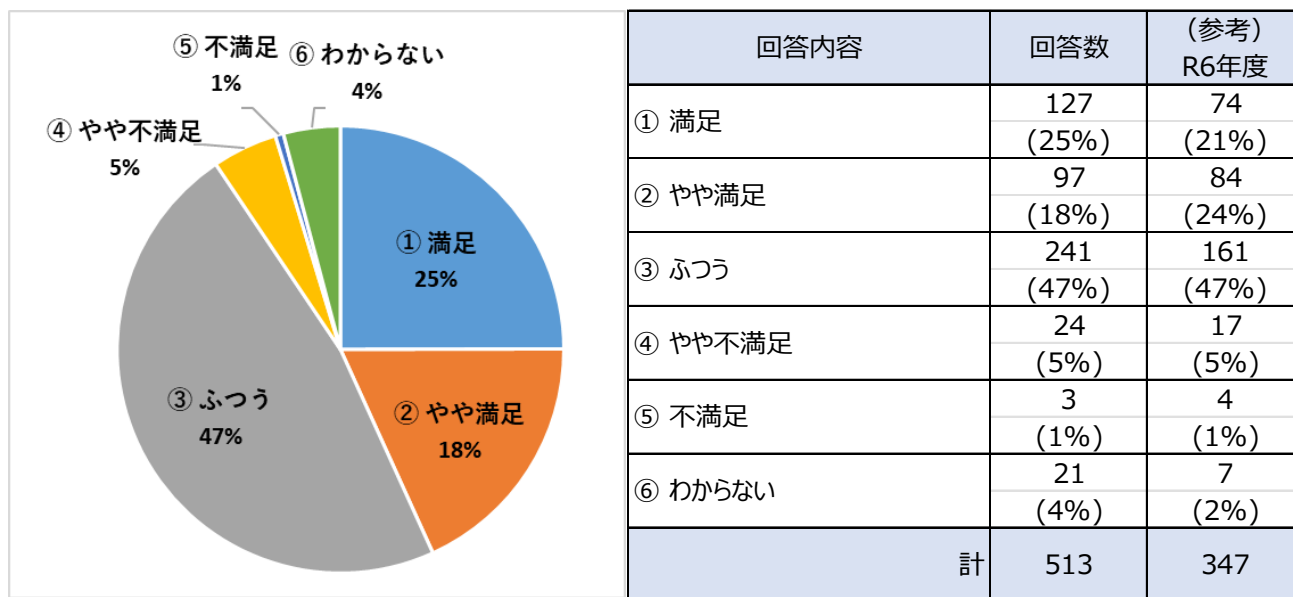
（単位：件）

(問3-2) 問3で「④ (やや不満足)」又は「⑤ (不満足)」と回答された方について、不満足な点の具体的な内容や改善要望 (自由記述)。

記載があった主な回答内容

- 技術データの検索時に、工種のみを入力でも数値規定 (〇〇m<sup>3</sup>以上、など) が入力できるようにしてほしい。
- 登録番号検索で、複数件の登録番号を入力して検索できるようにしてほしい。  
→「登録番号を指定して実績を検索」から検索が可能。
- 検索した実績をダウンロードする際、一つずつしかダウンロードすることができない。  
→実績一覧画面の「実績詳細の一括ダウンロード」ボタンより、複数件ダウンロードが可能。  
(実績の検索 > 実績検索 (複合条件指定) > 実績検索 (複合条件指定) 検索結果 > 実績一覧)
- 実績企業一覧を検索した場合、同時に各企業の工事实績一覧も選択的にダウンロードできるように改善してほしい。
- 検索結果 (実績の詳細) のダウンロードデータが個別のデータになってしまうので、比較ができるような一覧表の形式で出力できるようにしてほしい。
- 検索した結果の必要な部分のみをデータ化できる機能があればよい。
- 既に廃業した企業の実績は、画面上で廃業したことがわかるように表示してほしい。
- 技術者が同時期に複数の業務で登録した場合に通知されるようにしてほしい。
- 業者名から検索を行った場合に、同名・類似業者が検索結果に表示され、実際に各業者ページを開くまで判断が難しいため、検索時に表示される情報に業者を特定しやすい情報を追加してほしい。  
→表示項目変更により、企業別検索結果は本社所在地、建設業許可番号や建設コンサルタント登録番号等が表示可能であり、実績一覧は建設業許可番号や建設コンサルタント登録番号であれば表示可能。
- 検索の処理時間が長いので改善してほしい。  
→令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等 (発注機関) のNo.2に、対応した内容や今後の対応について記載。

(問4) 提供している検索データの満足度



(単位：件)

(問4-2) 問4で「④(やや不満足)」又は「⑤(不満足)」と回答された方について、不満足な点の具体的な内容や改善要望(複数回答可)。

回答内容	回答数
① データの登録内容が正確ではない	14
② データの登録項目が不足している	8
③ データの更新が遅い	3
④ その他	6
計	31

(単位：件)

「①（データの登録内容が正確ではない）」に記載があった主な回答

- 技術者が、前の会社の所属で登録されたままで現在の企業で登録されていない場合がある。
- 既にやめている技術者が未だに企業情報に残っている。
- 小規模工事の登録がなされていなかったり、建築が対象外であったりして、明らかに実績があっても検索結果に出てこない業者がある。
- 登録すべきではない業務や役務が登録されている。
- 企業の登録内容に統一性がない。

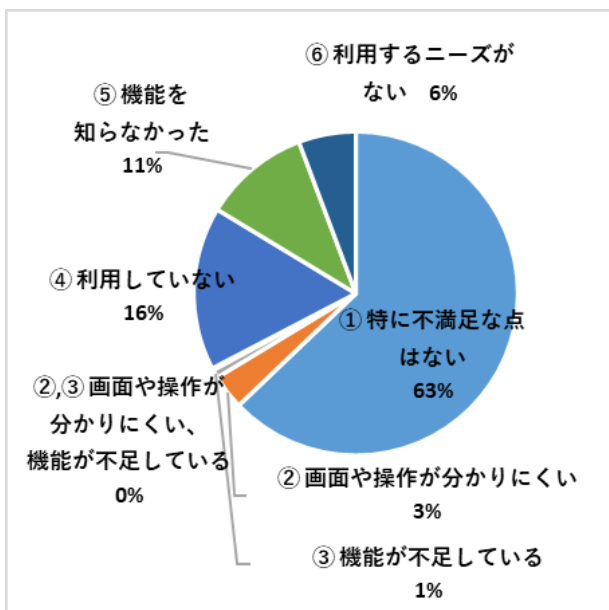
「②（データの登録項目が不足している）」に記載があった主な回答

- 工種・工法、型式の選択肢が少ない。
- コリンズにはDIDがあるが、テクリスにはない。
- 監理技術者が専任特例2号を適用している際に、専任していない場合の区分を設けてほしい。

「③（その他）」に記載があった主な回答

記載なし。

（問5）技術者別実績検索機能について（②と③は複数回答可）



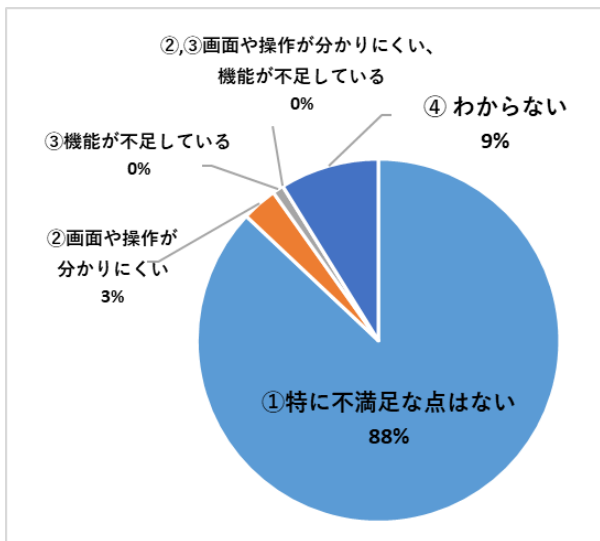
回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 特に不満な点はない	308 (63%)	216 (63%)
② 画面や操作が分かりにくい	16 (3%)	4 (1%)
③ 機能が不足している	3 (1%)	3 (1%)
②,③ 画面や操作が分かりにくい、機能が不足している	1 (0%)	3 (1%)
④ まだ利用していないのでわからない	80 (16%)	64 (20%)
⑤ 機能が追加されていることを知らなかった	52 (11%)	29 (9%)
⑥ そのような検索を行うニーズがない（利用していない）	28 (6%)	16 (5%)
計	487	332

(単位：件)

「②（画面や操作が分かりにくい）」、「③（機能が不足している）」に記載があった主な内容。

- 業者名や地域条件等の検索条件の指定方法が分かりづらい。
- テクリス検索で、技術士または RCCM が〇名以上という抽出をしたいが、どちらか一方のみの条件しか与えられない点を改善してほしい。
- 技術者の検索で国の「品質確保に資する技術者登録資格」に登録されている資格での検索ができるようになるとうい。
- 指定する資格を持った技術者を検索できるようにしてほしい。
- 複数資格を要件として検索した時、同一人物が複数資格取得している場合の技術者数のカウントの仕方を工夫してほしい。
- 検索のための簡単なマニュアルが欲しい。
- しぼり込みの機能が使用しにくい。

**（問6）システムの利用者管理機能（自機関内の利用者の作成、権限付与、パスワード等の再設定ほか）について（②と③は、複数回答可）**



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 特に不満足な点はない	278 (88%)	232 (89%)
② 画面や操作が分かりにくい	10 (3%)	8 (3%)
③ 機能が不足している	1 (0%)	7 (3%)
②,③ 画面や操作が分かりにくい、機能が不足している	0 (0%)	0 (0%)
④ わからない	28 (9%)	14 (5%)
計	317	261

(単位：件)

「②（画面や操作が分かりにくい）」、「③（機能が不足している）」に記載があった主な内容。

- 初回のログインパスワード変更の手続きが煩雑で分かりにくい
- 新規利用者登録の際にログイン名まで登録できるようになるとよい。
- 権限付与、パスワード等の設定の際のインポートファイルについて、どのように入力すればよいかマニュアルを確認しなければならないので、インポートするエクセルにプルダウン入力できるようにしてほしい。
- 用語の定義等を、初めて使う人でもわかるようにしてほしい。

(問7) 「利用責任者補助者」、「登録内容確認システム管理者」機能について (複数回答可)

回答内容	回答数
① 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者を設定しているが、特に不満足な点はない	120
② 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者を設定しているが、機能等に不足がある	3
③ 機能等に不足があるので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者を設定していない、又は一度設定したが問題があるからやめた	3
④ 利用者の数が少ないので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者のいずれも設定していない	95
⑤ 面倒なので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者のいずれも設定していない	5
⑥ 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者が設定できることを知らなかった	42
⑦ わからない	27
計	295

(単位：件)

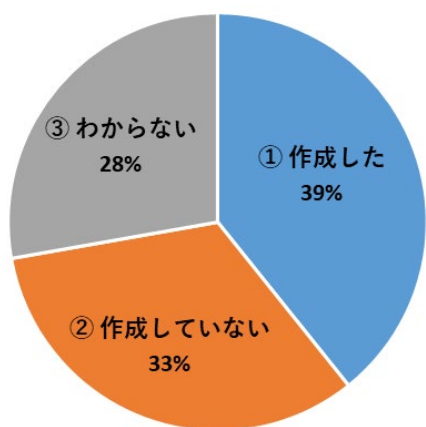
「② (利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者を設定しているが、機能に不足等がある)」

「③ (機能に不足等があるので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者を設定していない、又は一度設定したが問題があるのでやめた)」

に記載があった主な内容。

- 登録内容確認システム管理者が増え、管理が複雑化した。

(問8) 登録内容確認システムの利用者の作成状況(既存の利用者への利用権限の付与を含む。)について(利用責任者向け)。



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 登録内容確認システムの利用者を作成した	106 (39%)	82 (36%)
② 登録内容確認システムの利用者を作成していない	89 (33%)	106 (48%)
③ わからない	75 (28%)	37 (16%)
計	270	225

(単位：件)

(問8-2) 問8で「①(登録内容確認システムの利用者を作成した)」とお答えいただいた方について機関内での登録内容確認システムの利用に関する方針等の有無。

回答内容	回答数	%
① 登録内容の確認は、原則として登録内容確認システムを利用して行うこととしている	38	32%
② 登録内容確認システムを利用するか否かは、登録内容の確認担当者の所属部局・部署等の判断に委ねられている	32	27%
③ 登録内容確認システムを利用するか否かは、登録内容の確認担当者に委ねられている	28	24%
④ 特に方針はない	20	17%
計	118	100%

(単位：件)

(問8-3) 問8で「②(登録内容確認システムの利用者を作成していない)」とお答えいただいた方について、登録内容確認システムの利用者を作成していない理由(複数回答可)。

回答内容	回答数
① いずれは利用者を作成するつもりだが、自機関内の調整に時間を要しているから	11
② 登録内容確認システムを使う必要性がわからない(登録内容の確認は、従来の方法でできる等)から	39
③ 利用者の設定や管理が面倒だから	17
④ 自機関内の調整が面倒だから	5
⑤ 自機関内(上部機関や上司を含む。)から指示や要望がないから	17
⑥ 登録の件数(登録内容の確認の件数)が少ないから	17
⑦ 受注企業に自機関のメールアドレスを提供しない(できない)ので、利用できないから	0
⑧ よくわからないから	10
⑨ その他	4
計	110

(単位:件)

「⑨ その他」に記載があった主な内容。

- 利用責任者と確認担当者の部署が違い、人事異動時の管理が事務的負担になるので、従来の確認方法を残してほしい。
- 人事異動があった際に、管理者の変更の作業が必要なため、使っていない。  
→令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等(発注機関)のNo.26に、対応した内容や今後の対応について記載。
- 従前の確認方法(紙やメール)で十分なため。

## 【 登録内容確認システムの全般的な満足度 】

（問9）登録内容確認システムの満足度について（複数回答可）

回答内容	回答数	%
① 利用したところ、便利になった（省力化、ペーパーレス化など）	107	26%
② 利用したところ、特に不満足な点はない	126	30%
③ 利用したところ、機能に不足等がある	9	2%
④ 機能に不足等があるので、登録内容確認システムは利用していない、又は一度利用してみたが問題があるのでやめた	2	1%
⑤ 利用するつもりだが、まだ利用機会がないからわからない	33	8%
⑥ 利用していないのでわからない	139	33%
計	416	100%

（単位：件）

「③（利用したところ、機能に不足等がある）」

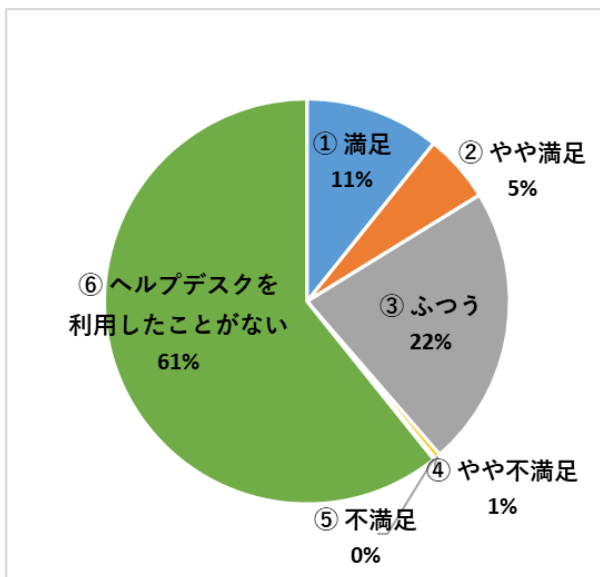
「④（機能に不足等があるので、登録内容確認システムは利用していない、又は一度利用してみたが問題があるのでやめた）」

に記載があった主な内容。

- 従来通り、内容確認を行った旨をメール返信で対応できたほうが、不慣れな担当者が使用する際の敷居が下がってよい。
- 国土交通省地方整備局では、オンライン確認を使用しても、完了時登録の際は、担当技術者の自署入りの確認書を受注者から提出してもらう必要があり、紙とオンラインでの二重チェック作業になるので、省力化やペーパーレスの効果が低い。
- 事前にログインして仮パスワードを変更してからでないシステムで確認できないので、コリンズ・テクリスを利用していない担当する件数が少ない職員に理解してもらうことが困難である。

## 【 発注機関向けのヘルプデスクについて 】

### （問10） ヘルプデスクの満足度について



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 満足	71 (11%)	52 (13%)
② やや満足	36 (5%)	29 (7%)
③ ふつう	148 (22%)	108 (25%)
④ やや不満足	3 (1%)	4 (1%)
⑤ 不満足	1 (0%)	1 (0%)
⑥ ヘルプデスクを利用したことがない	401 (61%)	233 (54%)
計	660	427

(単位:件)

### （問10-2）問10で「④（やや不満足）」又は「⑤（不満足）」と回答された方について、さらに改善を要する点や不満足な点（複数回答可）

回答内容	回答数
① 問い合わせに対する案内の内容が不十分	2
② 問い合わせに対する対応が遅い	1
③ 問い合わせに対する対応が悪い	0
④ 電話がつながりにくい	1
⑤ その他	0
計	4

(単位:件)

「⑤（その他）」に記載があった主な内容。

記載なし。

## 【登録データの活用について】

### （問11）平準化率データ提供サービスについて

※コリンズ・テクリス検索システム等をご利用いただいている、発注機関の方を対象に、令和2年10月からサービスを開始。コリンズに登録されている工事実績情報をもとに算出した、発注機関ごとの発注工事の過去3カ年度の平準化データ（件数、金額別）および、発注工事の月ごとの稼働状況グラフ（稼働年数、稼働金額別）を提供するサービス。

回答内容	回答数	%
① 既に利用した	14	2%
② サービスの存在は知っており、今後利用を検討している、又は検討したい	29	5%
③ サービスの存在は知っているが、今のところ利用する考えはない	78	12%
④ サービスの存在を知らなかったが、今後利用を検討してみたい	212	33%
⑤ サービスの存在を知らなかった。今のところ利用する考えはない	310	48%
計	643	100%

(単位：件)

### （問12）コリンズ・テクリスデータ抽出・提供サービスについて

※コリンズ・テクリス検索システム等をご契約いただいている公共発注機関の方を対象に、令和2年度からサービスを開始。コリンズ・テクリスに登録されている実績情報、企業情報及び技術者情報を基に、利用者の利用目的に応じてデータを抽出し提供するサービス。

回答内容	回答数	%
① 既に利用した	45	7%
② サービスの存在は知っており、今後利用を検討している、又は検討したい	33	5%
③ サービスの存在は知っているが、今のところ利用する考えはない	68	11%
④ サービスの存在を知らなかったが、今後利用を検討してみたい	233	36%
⑤ サービスの存在を知らなかった。今のところ利用する考えはない	264	41%
計	643	100%

(単位：件)

「平準化率データ提供サービス」、「データ抽出・提供サービス」について記載があった内容。

記載なし。

## 【 その他全般 】

### (問13) そのほか、意見、要望について (自由記述)

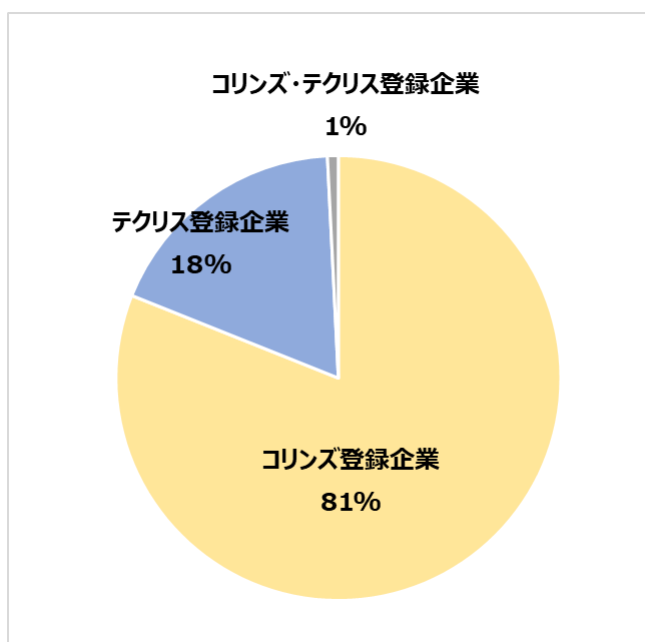
- 公共建築設計者情報システム (PUBDIS) とテクリスを一体化してほしい。
- テクリスの業務キーワードを整理してほしい。
- 技術者の会社情報 (休職、復帰)、資格情報 (有効、失効)、工事实績が正確にデータ登録・更新が行われれば、入札参加企業からの提出資料が削減され、書類の簡素化につながると思う。
- テクリスで、担当技術者としての実績を調べようとしたとき、担当技術者が複数登録されている場合、当該業務のうちどこまでの作業を実施したのかわからないので、登録システム内で技術者1人に対し概要を記載できる欄を設けて欲しい。
- 登録内容の確認において、自治体では提出書類の簡素化を図っているので、メールでのやり取りを要望しているが、企業の確認依頼方法がばらばらで困っている。
- 登録内容の確認依頼メールの容量を小さくしてほしい。

## (2) 受注企業への意見募集内容

- 問1 受注企業の主な業種分類について
- 問2 令和6年度の工事・業務のおおよその受注件数（元請としての受注件数）について
- 問3 おおよその従業員数について
- 問4 登録システムの機能、性能及び操作性についての全般的な満足度について
- 問5 「技術データ詳細項目」の数量等や「主な業務の内容」（テクリスのみ）を条件にした、自社実績の検索機能について
- 問6 ヘルプデスクの満足度について
- 問7 登録内容確認システムを用いてオンラインで登録内容の確認が行われた案件の有無。
- 問8 発注機関による登録内容の確認について
- 問9 そのほか、意見、要望又はあると良いサービスなどについて（自由記述）。

### 【 アンケート回答者の属性 】

(問1) 受注企業の主な業種分類について（複数回答可）



業種	回答数
コリンズ登録企業	4,914 (81%)
テクリス登録企業	1,101 (18%)
コリンズ・テクリス登録企業	48 (1%)
計	6,063

(単位：件)

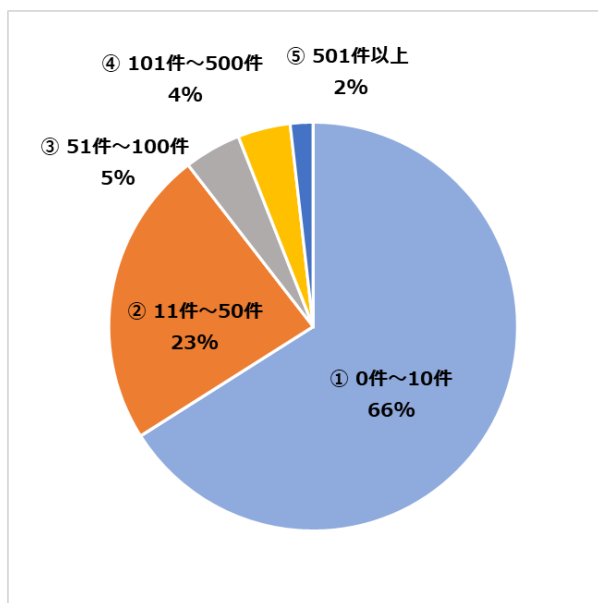
各選択肢の内訳は16ページの通りであった。

業種	回答数
①建設会社	4,914
①建設会社+②建設コンサルタント会社	11
①建設会社+②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社	10
①建設会社+②建設コンサルタント会社+④測量会社	3
①建設会社+②建設コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社	6
①建設会社+②建設コンサルタント会社+⑤地質調査会社	3
①建設会社+③補償コンサルタント会社	2
①建設会社+③補償コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社	1
①建設会社+④測量会社	3
①建設会社+⑤地質調査会社	9
②建設コンサルタント会社	501
②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社	5
②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社+④測量会社	94
②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社	101
②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社+⑤地質調査会社	1
②建設コンサルタント会社+④測量会社	67
③補償コンサルタント会社	37
③補償コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社	25
③補償コンサルタント会社+⑤地質調査会社	10
③補償コンサルタント会社+④測量会社	23
④測量会社	193
④測量会社+⑤地質調査会社	1
⑤地質調査会社	43
計	6,063

(単位：件)

最も多かった回答は「①建設会社」の4,914件で、最も多かった組み合わせは、「②建設コンサルタント会社+③補償コンサルタント会社+④測量会社+⑤地質調査会社」の101件であった。

(問2) 令和6年度の工事・業務のおおよその受注件数(元請としての受注件数)について



受注件数	回答数	(参考) R6年度
① 0件~10件	3,993 (66%)	654 (36%)
② 11件~50件	1,421 (23%)	673 (38%)
③ 51件~100件	273 (5%)	194 (11%)
④ 101件~500件	252 (4%)	172 (10%)
⑤ 501件以上	124 (2%)	93 (5%)
計	6,063	1,786

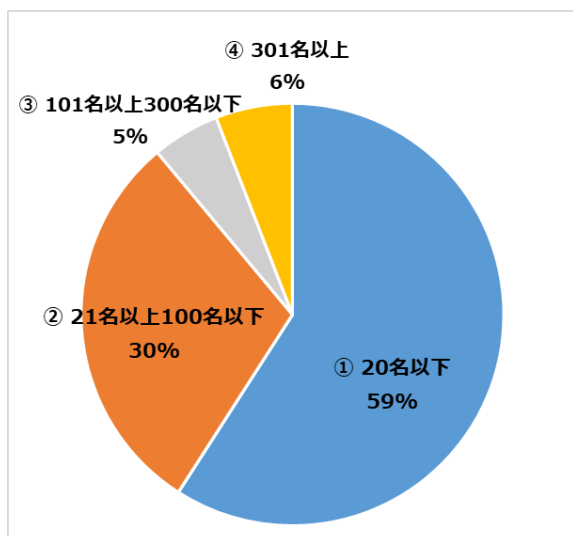
(単位: 件)

工事(コリンズ)、業務(テクリス)別は以下の通り。

受注件数	工事(コリンズ)		業務(テクリス)	
	回答数	%	回答数	%
① 0件~10件	3,237	74%	1,750	65%
② 11件~50件	952	22%	538	20%
③ 51件~100件	108	2%	142	5%
④ 101件~500件	81	2%	160	6%
⑤ 501件以上	14	0%	109	4%
計	4,392	100%	2,699	100%

(単位: 件)

【問3】 おおよその従業員数について

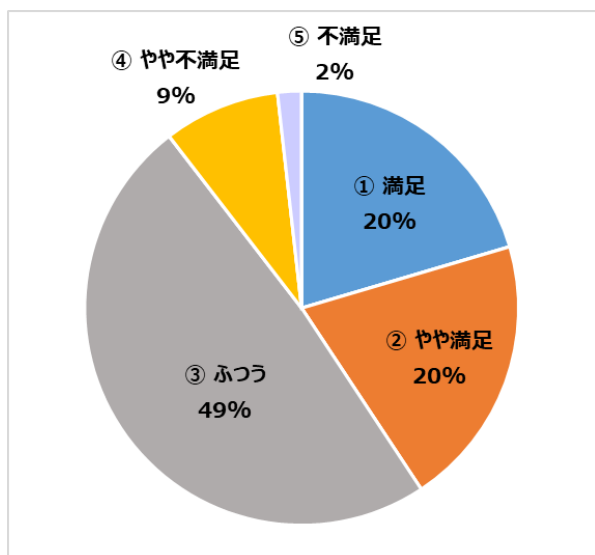


従業員数	回答数	(参考) R6年度
① 20名以下	3,326 (59%)	573 (34%)
② 21名以上100名以下	1,681 (30%)	762 (45%)
③ 101名以上300名以下	291 (5%)	135 (8%)
④ 301名以上	331 (6%)	224 (13%)
計	5,629	1,694

(単位：件)

【システムに対する全般的な満足度】

【問4】 登録システムの機能、性能及び操作性についての全般的な満足度



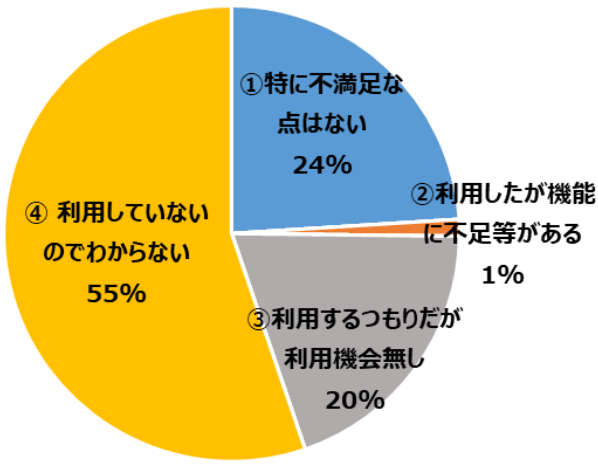
回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 満足	1,239 (20%)	348 (19%)
② やや満足	1,229 (20%)	465 (26%)
③ ふつう	2,961 (49%)	765 (43%)
④ やや不満足	526 (9%)	189 (11%)
⑤ 不満足	108 (2%)	19 (1%)
計	6,063	1,786

(単位：件)

【問4-2】 問4で「④（やや不満足）」又は「⑤（不満足）」と回答された方について、不満足な点の具体的な内容や改善要望

本問の記述は多岐に渡り、「問9（その他の自由意見）」と同様の意見が多くあるため、その他の自由記述と集約して掲載する。(p.23,24)

(問5) 「技術データ詳細項目」の数量等や「主な業務の内容」(テクリスのみ)を条件にした、自社実績の検索機能について



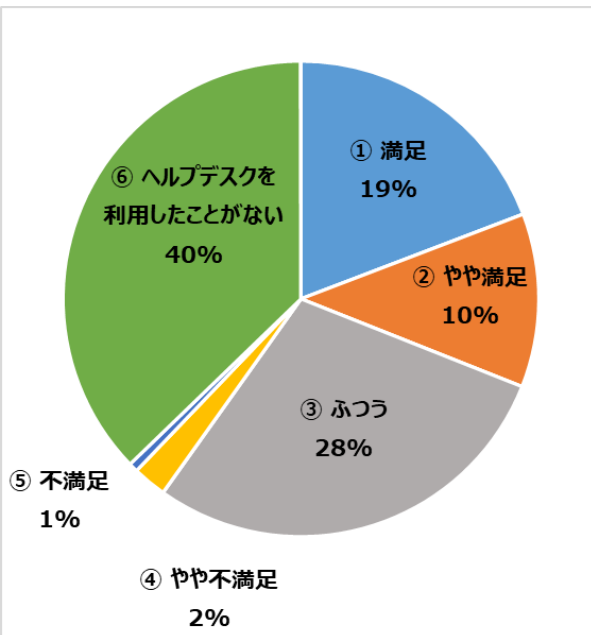
従業員数	回答数	(参考) R6年度
① 利用したが、特に不満な点はない	1,455 (24%)	430 (24%)
② 利用したが、機能に不足等がある	72 (1%)	35 (2%)
③ 利用するつもりだが、まだ利用機会がないからわからない	1,188 (20%)	481 (27%)
④ 利用していないのでわからない	3,348 (55%)	860 (47%)
計	6,063	1,806

(単位：件)

「② 利用したが、機能に不足等がある」に記載があった主な内容は、他の自由記述と集約し、掲載する。  
(p.23,24)

【 受注企業向けのヘルプデスクについて 】

(問6) ヘルプデスクの満足度について



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 満足	1170 (19%)	343 (19%)
② やや満足	622 (10%)	211 (12%)
③ ふつう	1668 (28%)	515 (29%)
④ やや不満足	146 (2%)	41 (2%)
⑤ 不満足	35 (1%)	11 (1%)
⑥ ヘルプデスクを利用したことがない	2422 (40%)	665 (37%)
計	6,063	1,786

(単位：件)

(問6-2) 問6で「④(やや不満足)」又は「⑤(不満足)」と回答された方について、さらに改善してほしい点や不満足な点(複数回答可)

回答内容	回答数
① 問い合わせに対する案内の内容が不十分	34
② 問い合わせに対する対応が遅い	26
③ 問い合わせに対する対応が悪い	37
④ 電話がつながりにくい	94
⑤ その他	35
計	226

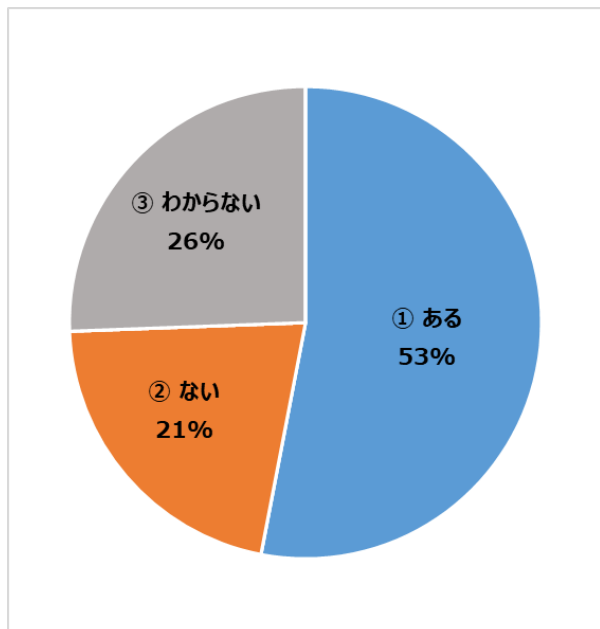
(単位：件)

「⑤(その他)」に記載があった主な内容

- 問い合わせ窓口の対応時間を延ばしてほしい。
- チャットボット機能を導入してほしい。

## 【 発注機関による登録内容確認について 】

(問7) 登録内容確認システムを用いてオンラインで登録内容の確認が行われた案件の有無。



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① ある	3,215 (53%)	909 (51%)
② ない	1,297 (21%)	462 (26%)
③ わからない	1,551 (26%)	415 (23%)
計	6,063	1,786

(単位：件)

(問7-2) 問7で「① (オンラインで発注機関による登録内容の確認が行われた案件がある)」と回答された方について、オンラインで登録内容の確認が行われたものについて (複数回答可)

回答内容	回答数	%
① 確認の手続がオンラインで完結してよかった	2,253	<b>51%</b>
② 機能上、特に不満足な点はない	1,182	<b>27%</b>
③ 機能上、次のような不満足な点や不便な点があり、改良を要する	119	<b>3%</b>
④ 従来の方法と混在しているとわかりにくいので、オンラインの方式に統一すべき	495	<b>10%</b>
⑤ 従来の方法と特に違いは感じなかった	172	<b>4%</b>
⑥ その他の理由により、従前の方法 (オンライン以外の方法) の方がよい	43	<b>1%</b>
⑦ その他の御意見	115	<b>3%</b>
⑧ わからない	52	<b>1%</b>
計	4,431	100%

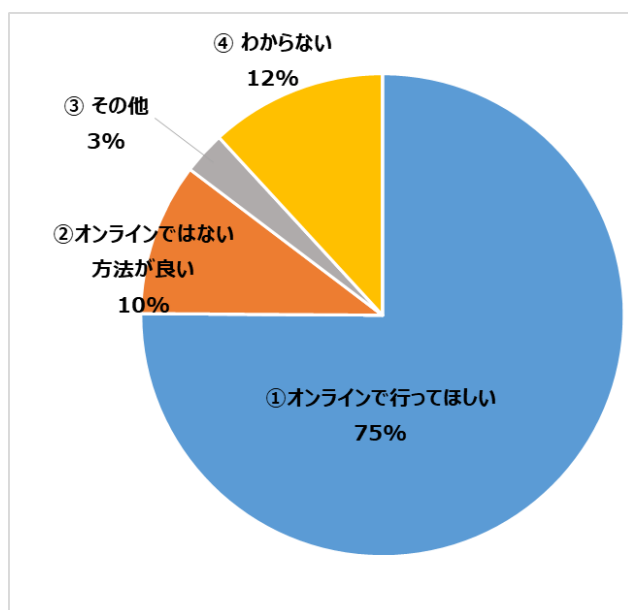
(単位：件)

「⑥ (その他の理由により)、従前の方法 (オンライン以外の方法) がよい」

「⑦ (その他の御意見)」

に記載があった主な内容は、他の自由記述と集約し掲載する。(p.23,24)

## （問8）発注機関による登録内容の確認について



回答内容	回答数	(参考) R6年度
① 登録内容の確認は、オンラインで行って欲しい	4,554 (75%)	1,318 (74%)
② 登録内容の確認は、オンラインではない方法 (受注企業による持参又はメール等) がよい	619 (10%)	187 (10%)
③ その他	173 (3%)	104 (6%)
④ わからない	717 (12%)	177 (10%)
計	6,063	1,786

(単位：件)

登録内容の確認は、登録内容確認システムを利用した確認が良いと回答された方が75%（「④（わからない）」を除くと85%）であった。

「③（その他）」に記載があった内容は、他の自由記述と集約し掲載する。(p.23,24)

## 【 その他全般 】（自由意見）

### （問9）そのほか、意見、要望又はあると良いサービスなどについて（自由記述）。

「問9（その他全般の自由意見）」は、下記に回答のあった自由意見と集約し、掲載する。(p.23,24)

- 「問4-2（機能、性能及び操作性等の不満足な点）」
- 「問5（自社実績の検索機能を利用したが、機能に不足等がある）」
- 「問7-2（オンラインで確認が行われた実績に関して、機能上不満足な点があり、改良を要する）、（その他の理由により、従前の方法（オンライン以外の方法）が良い）、（その他のご意見）」
- 「問8（発注機関による登録内容の確認について、その他のご意見）」

回答内容		回答数
有回答	コリンズ	1,240
	テクリス	757
無回答または意見なし		4,066
計		6,063

(単位：件)

## 【コリンズ登録企業 自由意見集計表】

同一の意見が多かったものを掲載。

No.	回答内容	回答数
1	工種、工法・型式の選択肢を増やしてほしい【(★) No.18】	108
2	全角・半角の制限をなくしてほしい【(★) No.1】	103
3	登録内容の確認はオンラインでの確認に統一してほしい【(★) No.24】	54
4	登録内容の確認は発注機関が判断した確認方法でよい【(★) No.24】	50
5	登録内容の確認は、オンラインでの確認と従前の確認の併用を続けてほしい【(★) No.24】	36
6	オンラインで登録内容の確認を行うよう発注機関への利用促進を行ってほしい【(★) No.24】	35
7	データの入力項目を簡素化してほしい	25
8	工種、工法・型式について、何を選択していいかわかりづらいので改善してほしい	22
9	工事概要等で半角スペースや記号(=等)を使えるようにしてほしい	22
10	小数でも入力できるようにしてほしい【(★) No.17】	20
11	登録内容の確認方法を統一してほしい【(★) No.24】	20
12	【賞賛】登録内容確認システムの導入	18
13	エラー箇所の表示をわかりやすくしてほしい	18
14	画面構成を改善してほしい	18
15	【賞賛】システム全般	16
16	単位を自由に入力できるようにしてほしい【(★) No.17】	16
17	発注機関担当者に送信するメールについて、受注者にも CC 機能を設けてほしい【(★) No.10】	15
18	発注機関担当者に送信するメールの件名をわかりやすくしてほしい	15
19	(2025年9月改良済)リマインドメールを送信してほしい【(★) No.8】	14
20	「内部確認用帳票のダウンロード」ボタンがほしい(2025年9月改良でボタンが移動したことに気付いていない)	14
21	(2025年9月改良済)施工場所入力 of 座標指定を改善してほしい	13
22	「登録のための確認のお願い」・「登録内容確認書」のレイアウトを改善してほしい	13
23	30分のタイムアウトをなくしてほしい【(★) No.2】	13
24	自社実績検索について、フリーワードで検索できる項目を増やしてほしい	13
25	直感的な UI にしてほしい	13
26	外部のシステムやサービスと連携してほしい	12
27	工種、工法・型式について、フリーワード入力できるようにしてほしい【(★) No.18】	11
28	工事概要の文字数の上限を増やしてほしい	10
29	過去のデータを引用・参照して入力できるようにしてほしい	10

(単位：件)

【(★) No.○】：令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等(受注企業)に、対応した内容や今後の対応について記載しているものの番号。

## 【テクリス登録企業 自由意見集計表】

同一の意見が多かったものを掲載。

No.	回答内容	回答数
1	業務分野・業務キーワードについて、選択肢を増やしてほしい【(★) No.18】	47
2	オンラインで登録内容の確認を行うよう発注機関への利用促進を行ってほしい【(★) No.24】	37
3	登録内容の確認はオンラインでの確認に統一してほしい【(★) No.24】	32
4	発注機関担当者に送信するメールの件名をわかりやすくしてほしい【(★) No.7】	24
5	登録内容の確認は発注機関が判断した確認方法でよい【(★) No.24】	23
6	自社実績検索について、フリーワードで検索できる項目を増やしてほしい	21
7	「内部確認用帳票のダウンロード」ボタンの位置を 2025 年 9 月改良前の位置に戻してほしい	19
8	登録内容の確認は、オンラインでの確認と従前の確認の併用を続けてほしい【(★) No.24】	19
9	発注機関担当者に送信するメールについて、受注者にも CC 機能を設けてほしい【(★) No.10】	19
10	全角・半角の制限をなくしてほしい【(★) No.1】	18
11	内部確認用帳票に記載されている「内部確認用」の表示位置を変えてほしい	16
12	「MSAC3129-W：発注機関情報に「〇〇」を選択しています。間違いありませんか。」のワーニングを出さないでほしい	14
13	エラー箇所の表示をわかりやすくしてほしい	12
14	発注機関が承認した時点で登録を完了としてほしい【(★) No.25】	12
15	(2025 年 9 月改良済) リマインドメールを送信してほしい【(★) No.8】	11
16	登録内容の確認方法を統一してほしい【(★) No.24】	10

(単位：件)

【(★) No.○】：令和 6 年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等（受注企業）に、対応した内容や今後の対応について記載しているものの番号。

## (1) コリンズ・テクリス利用者会議の経緯

### 1) 事業仕分けに関わる経緯

#### (1) 事業仕分け

平成 22 年 5 月 21 日に実施された行政刷新会議「事業仕分け」において、「工事・業務実績提供システム（コリンズ・テクリス）からの情報提供」が対象事業となり、評価を受けた。

#### (2) 評価結果

【国の関与の見直し】

【料金について年度内に見直し】

#### (3) 「国の関与の見直し」への対応

監督官庁（国）だけでなく利用者である国、地方公共団体等の発注者および民間企業等の受注者の意見・要望を幅広く拝聴し、事業の改善方針に反映していく。このため、コリンズ・テクリス利用者会議を設置するとともに利用者アンケートを実施した。

#### (4) 「料金について年度内に見直し」への対応

料金の見直しを含む事業の改善方針の作成に当たり、利用者の意見・要望を踏まえ外部の有識者の意見を聞くため、コリンズ・テクリス特別委員会を設置した。

### 2) コリンズ・テクリス利用者会議

#### (1) 目的

コリンズ・テクリス利用者会議は、コリンズ・テクリス事業に関する利用者の意見・要望を把握することを目的とする。

#### (2) 会議の活動

会議を定期的に行い、以下の活動を行う。

- 1) 事業に関する利用者の意見・要望を拝聴する。
- 2) 上記の意見・要望をふまえて財団が作成する事業の改善方針案を説明する。
- 3) 上記の改善方針案に関する利用者の意見を拝聴する。

#### (3) 会議の参加者

- 1) 事業を利用している発注者（国、独立行政法人、地方自治体など）
- 2) 事業を利用している受注者（入札参加者）の団体
- 3) 理事長が必要と認める学識者等

#### (4) 会議の運営

会議は、年 1 回以上、必要に応じて招集・開催し、利用者の意見・要望を拝聴する。また、文書等で回答のあった利用者の意見・要望も同様に取り扱う。

(5) 事務局

会議の事務局を財団に置く。

3) 会議開催等状況

平成 22 年 5 月 21 日：事業仕分け

【国の関与の強化】：利用者会議設置、アンケート実施

平成 22 年 9 月 29 日～10 月 15 日まで：電子入札利用者アンケート実施

回答数：発注機関：259、受注者：845

平成 22 年 10 月 4 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 1 回）

利用者から事業に対する意見・要望を拝聴

平成 22 年 12 月 17 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 2 回）

コリンズ・テクリス事業改善方針案を説明

改善方針案に対する利用者の意見を拝聴

平成 23 年 1 月 21 日：「コリンズ・テクリス事業改善方針」作成し公表

平成 23 年 4 月 1 日：コリンズ・テクリス利用料金の改定

平成 23 年 12 月 1 日～平成 23 年 12 月 15 日まで：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：173、受注者：213

平成 24 年 1 月 20 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 3 回）

平成 24 年 3 月 30 日：平成 23 年度「コリンズ・テクリス事業改善方針」のフォローアップを公表

平成 24 年 4 月 1 日：財団法人日本建設情報総合センターから、一般財団法人日本建設情報総合センターへ移行

平成 24 年 12 月 13 日～平成 24 年 12 月 28 日まで：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：110、受注者：203

平成 25 年 1 月 30 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 4 回）

平成 25 年 3 月 29 日：「コリンズ・テクリス事業改善方針」のフォローアップ、平成 25 年度コリンズ・テクリス事業改善方針案を公表

平成 25 年 12 月 10 日～平成 24 年 12 月 27 日まで：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：236、受注者：879

平成 26 年 1 月 30 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 5 回）

平成 26 年 12 月 3 日～平成 26 年 12 月 22 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集（受注者） 回答数：888

平成 26 年 12 月 8 日～平成 26 年 12 月 22 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

(発注機関) 回答数：299

平成 27 年 1 月 29 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 6 回）

平成 27 年 12 月 4 日～平成 27 年 12 月 22 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：288、受注者：519

平成 28 年 1 月 29 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 7 回）

平成 28 年 12 月 2 日～平成 28 年 12 月 22 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：338、受注者：590

平成 29 年 1 月 27 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 8 回）

平成 29 年 12 月 6 日～平成 29 年 12 月 20 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：292、受注者：661

平成 30 年 1 月 26 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 9 回）

令和元年 9 月 17 日～令和元年 10 月 4 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：387、受注者：1196

令和元年 11 月 29 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 10 回）

令和 2 年 9 月 28 日～令和 2 年 10 月 15 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：387、受注者：2340

令和 2 年 11 月 10 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 11 回）（書面開催）

令和 3 年 9 月 16 日～令和 3 年 10 月 7 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：367、受注者：2076

令和 3 年 12 月 7 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 12 回）

令和 4 年 9 月 16 日～令和 4 年 10 月 7 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：352、受注者：1576

令和 4 年 12 月 7 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 13 回）

令和 5 年 11 月 15 日～令和 5 年 11 月 30 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：517、受注者：2273

令和 6 年 1 月 25 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 14 回）

令和 6 年 9 月 17 日～令和 6 年 10 月 8 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：427、受注者：1786

令和 6 年 12 月 5 日：コリンズ・テクリス利用者会議開催（第 15 回）

令和 7 年 9 月 24 日～令和 7 年 10 月 14 日：コリンズ・テクリス利用者意見募集

回答数：発注機関：660、受注者：6063

※ 会議に関する情報は以下の URL にて公開中

URL：<https://cthp.jacic.or.jp/overview/document/>

令和7年度コリンズ・テクリス意見募集内容

〈発注機関様向けアンケート：P1～ 受注企業様向けアンケート：P10～〉

＜発注機関様向けアンケート＞

【貴機関と回答者について】

〔全機関・全利用者〕

問1 貴機関は、次のうちのどれに該当しますか。

【回答】

- ①国 ②都道府県 ③政令市 ④市区町村 ⑤独立行政法人等 ⑥その他

選択例)

地方公社(道路、住宅供給、土地開発)、地方独立行政法人 ⇒⑤独立行政法人等

一部事務組合、広域連合等 ⇒④市区町村

国公立大学等 ⇒⑤独立行政法人等

公益法人、公益民間企業 ⇒⑥その他

〔全機関・全利用者〕

問2 このアンケートに回答いただいている方のお立場を、次のうちどれに該当するかお答えください。

①以外の方は、どのようなお立場でコリンズ・テクリスを利用されているか該当するもの(②～⑦は、複数回答可)をお答えください。

例えば、利用責任者補助者で、テクリス検索と登録内容確認システムを利用されている方は、③、⑤、⑥を選択してください。

【回答】

- ① 利用責任者 ※3 (自機関の利用者を代表して回答)
- ② 利用責任者 ※3 (個人として回答)
- ③ 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者 ※4
- ④ 検索システムの利用者(コリンズ検索) ※1
- ⑤ 検索システムの利用者(テクリス検索) ※1
- ⑥ 登録内容確認システムの利用者 ※2
- ⑦ 自機関のシステムによるコリンズ・テクリスのデータ検索の利用者 ※5
- ⑧ いずれでもない (JCISのみを利用している方など)

①及び⑧以外の方は、該当するものを全て選択してください。

- ※1 「検索システム」とは、JACIC の検索システム（コリンズ・テクリスの HP からログインするもの）をいいます。
- ※2 「登録内容確認システム」とは、令和5年8月にリリースした「コリンズ・テクリス登録内容確認システム」をいい、従前、「登録のための確認のお願い」という様式を用いて発注機関が登録内容の確認を行っていたものをオンライン(Web)上で確認を行うためのシステムです。
- ※3 「利用責任者」とは、貴機関内の「検索システム」又は「登録内容確認システム」の利用者の管理を行う（システム上の権限を有する）とともに、貴機関を代表して J A C I C との連絡窓口となっていた方の方をいいます。
- ※4 「利用責任者補助者」又は「登録内容確認システム管理者」とは、貴機関内の「検索システム」又は「登録内容確認システム」の利用者の管理を行う方で、利用責任者によりシステム上の権限を与えられている方をいいます。
- ※5 発注機関の中には、コリンズ・テクリスのデータを自機関のシステムに取り込んで、データ検索その他の利用をされている場合があります。

### **【システムの満足度等について】**

#### **〔検索利用機関・検索利用者〕**

問3 問2で①（利用責任者（自機関の意見を代表して回答））、④（検索システムの利用者（コリンズ検索））又は⑤（検索システムの利用者（テクリス検索））のいずれかに該当するとお答えいただいた方にお聞きします。

コリンズ・テクリス検索システムの機能、性能及び操作性についての全般的な満足度をお聞かせください。

#### **【回答】**

- ① 満足 ②やや満足 ③ふつう ④やや不満足 ⑤不満足 ⑥わからない

問3-2 問3で④（やや不満足）又は⑤（不満足）と回答された方にお聞きします。

不満足な点の具体的な内容や改善を要する点を以下に記入してください。

#### **【回答】**

#### **〔検索利用機関（直提機関）・全利用者〕**

問4 問2で①（利用責任者（自機関の意見を代表して回答））、④（検索システムの利用者（コリンズ検索））、⑤（検索システムの利用者（テクリス検索））又は⑦（自

機関のシステムによるデータ検索の利用者)のいずれかに該当するとお答えいただいた方にお聞きします。

コリンズ・テクリスは、公共工事又は業務を受注した企業が登録した実績データを提供しています。

提供している実績データの内容について、満足度をお聞かせください。

【回答】

- ① 満足 ② やや満足 ③ ふつう ④ やや不満足 ⑤ 不満足 ⑥ わからない

問4-2 問4で④(やや不満足)又は⑤(不満足)と回答された方にお聞きします。

不満足な点についてお聞かせください。(複数回答可)

【回答】

- ① データの登録内容が正確ではない

【正確ではない項目】(具体的な内容を以下に記入してください。)

- ② データの登録項目が不足している

【不足している項目】(具体的な内容を以下に記入してください。)

- ③ データの更新が遅い

- ④ その他(具体的な内容を以下に記入してください。)

#### 〔検索利用機関・検索利用者〕

問5 問2で①(利用責任者(自機関の意見を代表して回答))、④(検索システムの利用者(コリンズ検索))又は⑤(検索システムの利用者(テクリス検索))のいずれかに該当するとお答えいただいた方にお聞きします。

コリンズ・テクリス検索システムでは、令和5年8月から、技術者条件と実績条件を2段階で指定せずに技術者別実績検索が行えるようにしました。この機能について、次のうち該当するものをお答えください。(②と③は、複数回答可)

【回答】

- ① 特に不満足な点はない

- ② 画面や操作がわかりにくい

(お気付きの点を具体的に記入してください。)

- ③ 機能が不足している

(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ④ まだ利用していないからわからない
- ⑤ 機能が追加されたことを知らなかった（利用していない）
- ⑥ そのような検索を行うニーズがない（利用していない）

**[全機関・利用責任者/利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者]**

問6 問2で①～③のいずれかに該当するとお答えいただいた方（利用責任者、利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者の方）にお聞きします。システムの利用者管理機能（自機関内の利用者の作成、権限付与、パスワード等の再設定ほか）について、次のうち該当するものをお答えください。（②と③は、複数回答可）

**【回答】**

- ① 特に不満足な点はない
- ② 画面や操作がわかりにくい  
(お気付きの点を具体的に記入してください。)

- ③ 機能が不足している  
(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ④ わからない

**[全機関・利用責任者]**

問7 問2で①又は②のいずれかに該当するとお答えいただいた方（利用責任者の方）にお聞きします。利用責任者の業務を分担できるよう、令和5年8月から「利用責任者補助者」を、令和7年9月から「登録内容確認システム管理者」設定できるようにしました。これら利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者の機能について、次のうち該当するものをお答えください。（複数回答可）

**【回答】**

- ① 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者を設定しているが、特に不満足な点はない
- ② 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者を設定しているが、機能に不足等がある  
(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ③ 機能に不足等があるので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者

を設定していない、又は一度設定したが問題があるのでやめた  
(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ④ 利用者の数が少ないので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者のいずれも設定していない
- ⑤ 面倒なので、利用責任者補助者及び登録内容確認システム管理者のいずれも設定していない
- ⑥ 利用責任者補助者又は登録内容確認システム管理者が設定できることを知らなかった
- ⑦ わからない

#### [検索利用機関・利用責任者]

問8 問2で①又は②のいずれかに該当するとお答えいただいた方(利用責任者の方)にお聞きします。

令和5年8月から、オンライン(Web上)で登録内容の確認を行うための登録内容確認システムを導入しました。

この登録内容確認システムをお使いいただくためには、各機関において登録内容確認システムの利用者の作成(既存の利用者への利用権限の付与を含む。)が必要です。貴機関では、登録内容確認システムの利用者の作成(既存の利用者への利用権限の付与を含む。)を行っていますか。次のうちから該当するものをお答えください。

#### 【回答】

- ① 登録内容確認システムの利用者(利用責任者自身ほか既存利用者への権限付与を含む。)を作成した
- ② 登録内容確認システムの利用者を作成していない
- ③ わからない

問8-2 問8で①(登録内容確認システムの利用者を作成した)とお答えいただいた方にお聞きします。貴機関での登録内容確認システムの利用に関する方針等について次のうちから該当するものをお答えください。

#### 【回答】

- ① 登録内容の確認は、原則として登録内容確認システムを利用して行うこととしている
- ② 登録内容確認システムを利用するか否かは、登録内容の確認担当者の所属部局・部署等の判断に委ねられている
- ③ 登録内容確認システムを利用するか否かは、登録内容の確認担当者に委ねられ

ている

- ④ 特に方針等はない（利用の希望があった担当者に権限を付与している等）

問8-3 問8で②（登録内容確認システムの利用者を作成していない）とお答えいただいた方にお聞きします。登録内容確認システムの利用者を作成していない理由を次のうちから該当するものをお答えください。（複数回答可）

【回答】

- ① いずれは利用者を作成するつもりだが、自機関内の調整に時間を要しているから
- ② 登録内容確認システムを使う必要性がわからない（登録内容の確認は、従来の方法でできる等）から
- ③ 利用者の設定や管理が面倒だから
- ④ 自機関内の調整が面倒だから
- ⑤ 自機関内（上部機関や上司を含む。）から指示や要望がないから
- ⑥ 登録の件数（登録内容の確認の件数）が少ないから
- ⑦ 受注企業に自機関のメールアドレスを提供しない（できない）ので、利用できないから（注：登録内容確認システムを利用するには、登録内容確認担当者のメールアドレスを受注企業に提供した上で、受注企業が確認依頼をシステムからのメールで送付するように入力操作をしなければならない。）
- ⑧ よくわからないから
- ⑨ その他  
（理由を具体的に記入してください。）

**〔全機関・登録内容確認システム利用者〕**

問9 問2で①（利用責任者（自機関の意見を代表して回答））又は⑥（登録内容確認システムの利用者）のいずれかに該当するとお答えいただいた方にお聞きします。

令和5年8月からオンライン（Web上）で登録内容の確認を行うための登録内容確認システムを導入しました。

この登録内容確認システムについて、次のうち該当するものをお答えください。（複数回答可）

【回答】

- ① 利用したところ、便利になった（省力化、ペーパーレス化など）
- ② 利用したところ、特に不満足な点はない
- ③ 利用したところ、機能に不足等がある

(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ④ 機能に不足等があるので、登録内容確認システムは利用していない、又は一度利用してみたが問題があるのでやめた

(お気付きの点や不足している機能を具体的に記入してください。)

- ⑤ 利用するつもりだが、まだ利用機会がないからわからない  
⑥ 利用していないのでわからない

### 【ヘルプデスクについて】

#### **〔全機関・全利用者〕**

問10 ヘルプデスクでは、電話、お問い合わせフォーム、FAXによる問い合わせについて対応を行っております。その対応について、満足度をお聞かせください。

#### **【回答】**

- ① 満足 ② やや満足 ③ ふつう ④ やや不満足 ⑤ 不満足 ⑥ ヘルプデスクを利用したことがない

問10-2 問10で④(やや不満足)又は⑤(不満足)と回答された方にお聞きします。さらに改善を要する点や不満足な点があるとすれば、次のどの項目になりますか。(複数回答可)

#### **【回答】**

- ① 問い合わせに対する案内の内容(お知らせやガイダンス)が不十分  
② 問い合わせに対する対応が遅い  
③ 問い合わせに対する対応が悪い  
④ 電話がつながりにくい  
⑤ その他

「⑤その他」を選択した場合は、以下に改善を要する点や不満足な点を記入してください。

### 【登録データの活用について】

#### **〔検索利用機関(直提機関)・全利用者〕**

問11 令和2年4月から、コリンズのデータを活用して、公共工事の平準化に資するサービスとして「平準化率データ提供サービス」(詳細は、別紙)を開始しています。このサービスについて、お聞かせください。

#### **【回答】**

- ① 既に利用した
- ② サービスの存在は知っており、今後利用を検討している、又は検討したい
- ③ サービスの存在は知っているが、今のところ利用する考えはない
- ④ サービスの存在を知らなかったが、今後利用を検討してみたい
- ⑤ サービスの存在を知らなかった。今のところ利用する考えはない

**[検索利用機関（直提機関）・全利用者]**

問12 令和2年10月から、コリンズ・テクリスのデータを活用して、コリンズ・テクリスに登録されているデータを発注機関の希望する条件で抽出し提供する「コリンズ・テクリスデータ抽出・提供サービス」（詳細は、別紙）を開始しています。このサービスについて、お聞かせください。なお、コリンズ又はテクリスのデータベース全体を提供する「直接提供サービス」のことではありません。

**【回答】**

- ① 既に利用した
- ② サービスの存在は知っており、今後利用を検討している、又は検討したい
- ③ サービスの存在は知っているが、今のところ利用する考えはない
- ④ サービスの存在を知らなかったが、今後利用を検討してみたい
- ⑤ サービスの存在を知らなかった。今のところ利用する考えはない

**【その他全般】（自由意見）**

**[全機関・全利用者]**

問13 そのほか、意見、要望又はあると良いサービスなどがございましたら自由に記入してください。

**※発注機関向けアンケートの区分について**

発注機関は、利用状況（契約状況）により回答できる設問が異なるため、次の区分により、回答不能な設問をグレイアウトする等により要回答の設問に絞ったものを作成し、該当区分のものを送付することとする。

**【設問の対象区分】**

- ・ **全機関**
- ・ **検索利用機関のみ**
- ・ **検索利用機関及び直接提供のみ利用機関**

【機関区分と設問（アンケート編集パターン）】

- ・ 検索利用機関 . . . . . 全ての設問
- ・ 直接提供利用機関（のみ機関であるか否かを問わず。） . . . 検索利用機関向け設問を除く
- ・ 登録内容確認システムのみ利用機関 . . . . . 全機関対象設問のみ



問5 令和5年8月から、技術データ詳細項目」の数量等や「主な業務の内容」（テクリスのみ）を条件にして、自社実績の検索が可能となりました。この新たな検索機能について、次のうち該当するものをお答えください。（複数回答可）

**【回答】**

- ① 利用したが、特に不満足な点はない
- ② 利用したが、機能に不足等がある

（お気づきの点や不足している機能を具体的に記入してください。）

- ③ 利用するつもりだが、まだ利用機会がないからわからない
- ④ 利用していないのでわからない

**【ヘルプデスクについて】**

問6 ヘルプデスクでは、電話、お問い合わせフォーム、FAXによる問い合わせについて対応を行っております。その対応について、満足度をお聞かせください。

**【回答】**

- ① 満足 ② やや満足 ③ ふつう ④ やや不満足 ⑤ 不満足 ⑥ ヘルプデスクを利用したことがない

問6-2 問6で④（やや不満足）又は⑤（不満足）と回答された方にお聞きします。さらに改善してほしい点や不満足な点があるとすれば、次のどの項目になりますか。（複数回答可）

**【回答】**

- ① 問い合わせに対する案内の内容（お知らせやガイダンス）が不十分
- ② 問い合わせに対する対応が遅い
- ③ 問い合わせに対する対応が悪い
- ④ 電話がつながりにくい
- ⑤ その他

「⑤その他」を選択した場合は、以下に改善を要する点や不満足な点を記入してください。

**【発注機関による登録内容確認について】**

問7 令和5年8月から、発注機関が、オンライン（Web上）で登録内容の確認を行うための登録内容確認システムを導入しました。同月以降、貴社又は御自身が実績登録を行った案件で、発注機関が登録内容確認システムを用いてオンラインで登録内容の確認が行われたものがありますか。次のうち該当するものをお答えください。

【回答】

- ① ある
- ② ない
- ③ わからない

問7-2 問7で①(オンラインで発注機関による登録内容の確認が行われた案件がある)と回答された方にお聞きします。オンラインで登録内容の確認が行われたものに関して、次のうち該当するものをお答えください。(複数回答可)

【回答】

- ① 確認の手続がオンラインで完結していてよかった
- ② 機能上、特に不満足な点はない
- ③ 機能上、次のような不満足な点や不便な点があり、改良を要する
- ④ 従来の方法と混在しているとわかりにくいので、オンラインの方式に統一すべき
- ⑤ 従来の方法と特に違いは感じなかった
- ⑥ その他の理由(下記自由記述)により、従前の方法(オンライン以外の方法)の方がよい
- ⑦ その他の御意見(下記自由記述)
- ⑧ わからない

問8 発注機関による登録内容の確認について、次のうち該当するものをお答えください。

【回答】

- ① 登録内容の確認は、オンラインで行って欲しい
- ② 登録内容の確認は、オンラインではない方法(受注企業による持参又はメール等)がよい
- ③ その他(次にお書きください。)
- ④ わからない

【その他全般】(自由意見)

問9 そのほか、意見、要望又はあると良いサービスなどがございましたら自由に記入してください。

【回答】

## 令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等（発注機関）

### I 検索システムの機能全般について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>検索条件の設定が難しく、利用目的に応じた検索結果にならないことがある。</li> <li>絞込検索ができるようにして欲しい。</li> <li>（アマまたはイ）かつウのような検索条件を設定できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>検索の処理時間が長い。</li> <li>検索が成功しないことがある。</li> </ul>	<p>検索の実行時間については、ほとんどの場合1分以内に、相当に複雑なものでも2分以内に終わるよう検索システムをチューニングしており、今後とも、速度向上に努めてまいります。</p> <p>なお、発注機関によっては、インターネット接続設定で、1分間応答のない接続を切断する設定をされているケースがあり、通信回線の混雑状況や複雑な検索条件又は検索結果が大量データとなる場合などで1分以上の時間を要した場合に接続が切られてしまい検索が不成功となってしまうことがあります。検索不成功が続く場合は、まずは自機関のシステム管理者に御相談ください。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事件名での検索機能が欲しい。</li> </ul>	<p>「実績検索&gt;フリーワード」から、工事名又は業務名での検索が可能です。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面が見づらい。</li> <li>できるだけ少ない操作と画面遷移で検索等が実行できるようにして欲しい。</li> <li>技術者の生年月日など日付けを検索条件とするときに、西暦と和暦のどちらでも検索ができるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>現在のユーザインターフェイスには課題があると認識しており、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイムアウト（30分）の時間を長くして欲しい。</li> </ul>	<p>Webシステムにおいては、クライアント側が必ずしもログアウトによる終了を行わない場合があるため、セキュリティ上及びシステムリソースの管理上、一定の時間通信が行われない場合は通信接続を切断するよう制御を行います。これを「セッション・タイムアウト」といい、検索システムでは、現在のところWebシステムとしては標準的な30分に設定しています。</p> <p>この時間を延長した場合に、セキュリティやシステムリソースの管理などで問題が生じないかどうか検討してみたいと考えております。</p>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者の姓が変更となった場合、旧姓時の情報と新姓時の情報を紐づけて欲しい。</li> </ul>	<p>技術者の姓又は名が変更となった場合でも技術者IDは変わりません。技術者IDで検索してください。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一IDでログインした場合、後発ログインのユーザが優先されるため、先にログインしていたユーザの作業を無駄にしてしまうおそれがあるので、改善して欲しい。</li> </ul>	<p>同一IDによる二重ログインの場合に先行ログインユーザを優先する仕様にしたとすると、次のような不都合を生じ、非常に使い勝手が悪くなるため、できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(二重ログインとは関係なく) ユーザ側がログアウトせずに終了した場合(ブラウザの「×」ボタンで閉じた場合など)には、システム側がセッション・タイムアウト(現状では30分。No.5参照)で終了するまでの間、再ログインができなくなります。</li> </ul> <p>基本的に、一つのIDを複数者で使いまわすことは、セキュリティ上も好ましくないため避けてください。</p> <p>やむを得ず、使いまわす場合には、顔が見える範囲内でお使いください。二重ログインとなる場合は、後からログインしようとする方のログイン画面には、注意メッセージが出ています。このメッセージが出たときは、作業中の方がいないことを声掛け等により確認の上、メッセージの「OK」ボタンをクリックするようしていただく必要があります。そうしないと、御指摘のような先行ユーザの作業を無駄にする事態が発生してしまうからです。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注する工事名に半角の数字、アルファベット、スペース等が含まれる場合があるため、実際の名称のまま登録、検索できた方が便利と思う。</li> </ul>	<p>現在のところ、全角文字と半角文字を取り混ぜた「あいまい検索」を用いず、検索で確実にヒットさせることを優先するため、全角文字で統一しています。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事成績を、システム上で直接(対話型で)入力できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者別実績検索機能についても、検索条件の保存機能が欲しい。</li> </ul>	<p>「技術者別実績検索」については、検索条件を保存できます。</p> <p>検索条件を保存できないのは、「技術者検索」です。こちらについては、ニーズがあるならば、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者別実績検索機能を使って検索すると、多数の同姓同名の者が検索結果として出てくるので、絞込機能をもっと充実させて欲しい。</li> <li>技術者の実績検索後、発注機関ごとに実績を選別できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>

## II 検索システムの保有データについて

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業によって、技術者の基本情報や資格等が更新されていないことがある。</li> <li>・ 検索データに監理技術者資格者証の有効期限や監理技術者講習修了の履歴が欲しい。</li> </ul>	<p>御指摘の情報は、受注企業が管理している情報であり、その更新が適時適切に行われていない場合があります。</p> <p>このため、御指摘のように有効期限を入力する項目を設ける等により、その情報の更新を促すなどの必要があると考えております。今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p> <p>なお、監理技術者資格について、裏付けのある情報が必要な場合は、JCISをお使いになることも御検討ください。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索データに評価点も表示されるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>貴機関において、検索システムから評定点を入力すれば、これを表示させることができます。また、御依頼があれば、JACICにて入力するサービス（有償）もあります。</p> <p>なお、原則として他機関の評定点を見ることはできませんが、発注機関間で協定の上、JACICにお申し出いただければ、当該協定の発注機関間で共有（相互閲覧）が可能になります。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術者名が正確ではない。</li> </ul>	<p>技術者の氏名については、次のように取り扱っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 令和5年8月以前は、システム上、JIS第3・第4水準の漢字が使用できませんでした。このため、JIS第1・第2水準の漢字に置き換えて入力されています。その後は変更することも可能になっていますが、戸籍名が異字体（例えば、「高」）の場合に、異字体に変更するか、通用字体（例えば、「高」）のままとするかは、技術者本人の選択に委ねています。</li> <li>② 婚姻等による戸籍上の姓の変更があっても、旧姓又は新姓のいずれを使用するかは技術者本人の選択に委ねています。</li> <li>③ 氏名の変更は個人の様々な事情により生じており、人によっては変更があったこと自体をセンシティブな情報と認識している場合があります。このため、一律、戸籍名で統一するとか、新姓・旧姓を併記してしまうといったことは、個人情報保護の見地からできません。</li> </ol>

15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請負金額的に主任技術者を配置すべき工事で監理技術者となっている例がある。入札参加の条件として監理技術者としての施工実績を求めることもあるので、正しい情報となるよう業者の指導及び確認を徹底してほしい。</li> </ul>	<p>基本的には、各発注機関における登録内容確認の問題と考えますが、システム上、エラーメッセージ又は注意（確認）メッセージを出すことも有効とされますので、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録が受注者の任意になっており、実際は実績があっても登録漏れで検索にかからないことが多い。</li> </ul>	<p>発注機関でなければ、受注企業に登録を義務付けることができません。</p> <p>例えば、県内の地方公共団体の発注実績が漏れなく必要ということであれば、県内の地方公共団体で協議いただき登録を義務付ける、といった取組を御検討ください。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在工事で採用されている項目についてはすべて選択して登録できると工事内容の確認がしやすいと思う。</li> <li>・ コリنزにも、テクリスと同様に水系・路線名のような項目を設定してほしい。</li> <li>・ 項目が多すぎて検索に苦労する。</li> <li>・ 入力された項目や工事概要の記載等にばらつきがあるので、統一をはかって欲しい。</li> </ul>	<p>実績データの入力項目等に関しては、様々な御意見・御要望を頂いております。また、テキストデータである工事概要又は業務概要との使い分けについても課題があると考えております。引き続き、御意見をお聞きしながら検討してまいります。</p>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最新の技術者専任を確認するため、受注者が登録した内容を早く反映してほしい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併・分社発生時の実績移動の対応が遅い。</li> </ul>	<p>会社の合併、分割等に伴う実績移動は、企業の申請（任意）により行うもので、必ず行われるものではありません。また、実績データのいずれを移動の対象とするかも、企業の選択となります。</p>

### III 登録内容確認システムの利用（利用者管理以外）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
20	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者ごとのメールアドレスがなく、複数人で利用するグループアドレスしかないため、個人単位での利用者が作成できないから利用していない。</li><li>・「ドメインに誤りがある」とのエラーメッセージが出たため、登録内容確認システムを利用できず、従来の確認方法で対応した。</li></ul>	<p>令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、次の事項の改良を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 各利用者に設定するメールアドレスは、同じものでも設定できるようにしました。</li><li>② 従前、登録内容確認システム利用者に関しては、メールアドレスの設定が必須となっていたが、「<u>検索システムを契約していない発注機関</u>」を除き、必須でなくなりました。</li><li>③ 複数のドメインのメールアドレスを使用している発注機関があるため、利用責任者等が自機関のドメイン情報をシステムに登録できるようにしました。これにより、複数ドメインの使い分けをしている発注機関であっても、登録内容確認システムへのログインが支障なく行えるようになりました。</li></ul> <p>以上により、御指摘の問題は解消されました。今後は、登録内容確認システムの利用をお願いいたします。</p>

#### IV 検索システム及び登録内容確認システムの利用者管理について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
21	<p>・ 利用責任者補助者の権限が過大であるため、権限（作成できる利用者の範囲など）を制限できるようにして欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、従前の利用責任者補助者から検索システム利用権限の設定等をできなくした「登録内容確認システム管理者」を新設しましたので、活用ください。</p> <p>詳細については、次のFAQを参照ください。  <a href="https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509_owner_update.pdf">https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509_owner_update.pdf</a></p>
22	<p>・ 自機関の利用者の状況は、利用者情報管理画面からは確認しづらい。</p>	<p>システムの[利用者情報管理]画面では、（入力されていれば）所属部署名で検索することができますが、ヒットしたものだけが表示されるので一覧性に欠けます。</p> <p>また、所属部署名でソートすることもできますが、文字コードの順番になってしまいます。</p> <p>そこで、所属部署名を「0101003 総務局契約管理課」といったように、部署の名称の前に組織コード(数字又は英数字)を付しておくようにすると、所属部署名でソートをかければ組織コードの順に利用者を整列させることができるようになります。</p> <p>なお、所属部署名欄は、全角30文字以内となっていますので、組織コードも空白も全て全角で入力してください。</p> <p>あわせて、No.26に記載のように、利用責任者補助者と登録内容確認システム管理者を活用して、利用者管理を分担することも御検討ください。</p>
23	<p>・ 各利用者のメールアドレスの登録は省略するなど、管理負担を軽減して欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、登録内容確認システム利用者に対するメールアドレスの設定は「検索システムを契約していない発注機関」を除き、必須でなくなりました。</p>
24	<p>・ ユーザーにID及び仮パスワードを配布する際、印刷ページまたはデータファイル作成ページを作成して欲しい。</p>	<p>御要望のような機能のほかメールでの通知機能などを含め、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
25	<p>・ 登録内容確認システムで、利用者数が多いとアカウントを管理することが難しいため、登録申請窓口の設置または利用者個人でアカウントを登録・変更できるようにして欲しい。</p>	<p>検索システム及び登録内容確認システムの利用者は、真に発注機関に所属する職員であり、かつ、所要の権限を有している方である必要があります。</p> <p>そのため、JACICに登録いただいた利用責任者の管理下で当該発注機関内の利用者が作成されることで、正当な利用者であることを担保する仕組みとしております。</p>

26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事異動の際に、利用者の登録変更作業に手間がかかる。</li> <li>・ 検索システムの契約部署が利用責任者となっているが、登録内容の確認に関しては異なる部署が担当しているから登録内容確認システムの利用者を作成していない。</li> <li>・ 登録内容の確認担当者の多さや人事異動時の対応などによる事務的負担等が多く、利用者管理等が難しいため登録内容確認システムの利用者を作成していない。</li> </ul>	<p>規模が大きい発注機関においては、利用責任者一人で全ての利用者の管理を行うのは負担とされますので、例えば、次のように分散管理を行うことをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索システムの利用権限については利用責任者の下で集中管理することを前提に、利用責任者の部下を「利用責任者補助者」とする。</li> <li>・ 各部局や各出先機関等には「登録内容確認システム管理者」を置いて、検索システムの利用権限に係るもの以外の利用者管理を分担させる。例えば、パスワードの初期化などの日常管理は、検索システム利用者を含め「登録内容確認システム管理者」が担当することとする。</li> </ul> <p><b>【参考】</b></p> <p>No.21に記載のとおり、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、従前の「利用責任者補助者」に加えて、「登録内容確認システム管理者」が作成できるようになりました。</p>
----	--	--

## 令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等（受注企業）

### I 登録システムの機能全般（技術データ及び自社実績検索機能関係以外）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
1	・ 工事件名等が全角文字でなければならないとなっているが、半角文字も使えるようにするなど、使用文字指定を改善して欲しい。	現在のところ、発注機関が使用する検索システムにおいて、全角文字と半角文字を取り混ぜた「あいまい検索」を用いず、検索で確実にヒットさせることを優先するため、全角文字で統一しています。
2	・ タイムアウト（30分）の時間を長くして欲しい。	Webシステムにおいては、クライアント側が必ずしもログアウトによる終了を行わない場合があるため、セキュリティ上及びシステムリソースの管理上、一定の時間通信が行われない場合は通信接続を切断するよう制御を行います。これを「セッション・タイムアウト」といい、検索システムでは、現在のところWebシステムとしては標準的な30分に設定しています。 この時間を延長した場合に、セキュリティやシステムリソースの管理などで問題が生じないかどうか検討してみたいと考えております。
3	・ 画面遷移をわかりやすいものとするなどユーザインターフェースを改善して欲しい。	現在のユーザインターフェイスには課題があると認識しており、今後改良が必要な課題として検討してまいります。
4	・ 業務対象地域、施工場所入力（の改善意見）入力している場所から地域が絞られた地図表示にして欲しい。	御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、施工場所又は業務対象地域の市区町村（日本国内）を選択後に地図を表示させた場合は、当該市区町村周辺にズームインするようにしました。ただし、緯度・経度が入力済みの場合は、従前と同様に入力した緯度・経度を中心とした表示になります。
5	・ 発注機関の住所入力の際、郵便番号から住所の一部が自動で補足入力されるようにして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
6	・ 発注機関担当者に送信するメールについて、アドレスを間違えていた場合エラー通知して欲しい。	従前から、システムから送信したメールがメールアドレス不存在で戻ってきた場合は、その旨通知を行っています。 なお、発注機関のネットワーク設定により、メールアドレス不存在でもその応答をしない場合や、メールアドレスが存在していてもセキュリティ設定が厳しすぎる等によりメール不着となった場合などでは、実際は不着でも送信したメールが戻ってこないため通知を行うことができないケースがあります。

7	<p>・システムから送信するメールの件名の最初に「承認済み」などを付けて欲しい。</p>	<p>メールの件名は、それにより何の件に関する連絡であるかを示す情報から順次掲げていくことにより、受信者がその内容や優先度を判断してメールを仕分けすることが可能となるように付することが適切と考えます。このため、件名の最初（冒頭）に「承認済み」という情報を掲げることは適切でないと考えています。</p> <p>このため、オンラインでの確認結果に関してシステムが送信するメールの件名については、末尾に、「（承認）」又は「（差し戻し）」を付しているところです。</p>
8	<p>・確認依頼をしてある程度期間が経過した場合は、リマインドするようになって欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、システムから確認依頼メールの送信後、一定期間経過後でも<u>登録完了に至らない場合には</u>、受注企業及び発注機関の双方に対し、状況確認メールを送信することとしました。</p> <p>この一定期間は、当面、確認依頼メールの送信後14日時点及び21日時点として運用します。</p> <p>ただし、この通知メールが発注機関宛に送られるのは、確認依頼がシステムからの直送メールで行われる場合に限ります。これは、確認依頼がシステムからの直送メールで行われない場合は、システムが発注機関担当者のメールアドレスが入力されていないため通知不可能であるためです。</p>
9	<p>・システムから発注機関担当者に送信する確認依頼メールに、受注企業からのファイルを添付できるようにして欲しい。</p>	<p>「受注企業からのファイルを添付」については、その添付により発注機関のネットワークにおける添付ファイルの容量制限や拡張子の制限などによりメールが不着となる可能性を高めるためできません。</p>
10	<p>・システムから発注機関担当者に送信する確認依頼メールについて、受注企業側のCCも追加できるようにして欲しい。</p>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p> <p>なお、グループアドレスを設定の上、受注企業の担当者のメールアドレスとしてそのグループアドレスを入力すれば、システムからの通知メールを受注企業内で共有することができます。</p>
11	<p>・発注機関担当者情報についても社内でチェックした上で発注機関に登録内容確認の依頼をしたいので、「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票に発注機関確認担当者情報を記載して欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票に発注機関確認担当者情報を記載するようにしました。これに伴い、<u>若干操作手順が変わり</u>、<u>発注機関確認担当者情報の入力後に</u>「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票を出力することとなります。</p>

12	<p>・国土交通省地方整備局の発注業務について、「登録のための確認のお願い」帳票に技術者署名欄を設けて欲しい。</p>	<p>国土交通省の各地方整備局の共通仕様書では、登録内容の確認依頼は、システムからの直送メールで行う旨が定められています。</p> <p>(参考) 関東地方整備局の共通仕様書(抜粋)</p> <p>～略～受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから調査職員にメール送信し、調査職員の確認を受けた上で～略～</p> <p>したがって、御要望にある「技術者署名」の手続については、登録内容確認とは別の手続となっていますので、「登録のための確認のお願い」帳票に技術者署名欄を設ける考えはありません。</p>
13	<p>・「登録のための確認のお願い」や「登録内容確認書」のプロテクトを外して欲しい。</p>	<p>「登録のための確認のお願い」及び「登録内容確認書」は、その改ざんを防止するためプロテクトをかけていますので、外すことはできません。</p>
14	<p>・技術者の氏名について、旧姓を使いたい。</p>	<p>婚姻等による戸籍上の姓の変更があった場合でも、旧姓又は新姓のいずれを使用するかは技術者本人の選択に委ねています。</p> <p>技術者本人の意向を確認の上、変更する必要がある場合(新姓になっているが、旧姓使用に戻したいときなど)は、変更申請を行ってください。</p>
15	<p>・技術者の氏名について、帳票等に新姓・旧姓を併記して欲しい。</p>	<p>氏名の変更は個人の様々な事情により生じており、人によっては変更があったこと自体をセンシティブな情報と認識している場合があります。このため、新姓・旧姓を併記することは、個人情報保護の見地からできません。</p>
16	<p>ログアウトせずにブラウザの「×」ボタンで閉じた場合の30分間のロックをなくして欲しい。</p>	<p>令和3年9月にリリースしたシステム改良で、御指摘の問題は解消されています。</p>

## II 技術データ（実績情報としての技術者データを含む。）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
17	・ 入力値の桁数や単位を見直し、小さな値や大きな値を入力できるようにして欲しい。また、単位自体も選択できるとよい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
18	・ 工種・工法・型式の選択肢を増やして欲しい。 ・ 工種・工法・型式をフリーワードで入力できるようにして欲しい。 ・ 業務分野・業務キーワードの選択肢を増やして欲しい。 ・ 業務分野・業務キーワードをフリーワードで入力できるようにして欲しい。	将来的には、検索システムの抜本的な性能向上を行った上でフリーワード化することも視野に、今後改良が必要な課題として検討してまいります。
19	・ 工種・工法・型式に橋梁補修の分野を追加してほしい。	国土交通省からの要請を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、工種・工法・型式に「橋梁補修工事・耐震補強工事」を追加しました。
20	・ 技術者の登録上限人数99人は、大工事では不足するので増やして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
21	・ 令和6年のシステム改良で導入された技術者データの工期一括反映機能がとても便利です。 ・ 技術者データの工期一括反映機能について、終了日だけでなく、開始日も一括で変えられるようにして欲しい。	令和6年9月にリリースしたシステム改良で、実績データ作成時に入力済みの技術者の従事期間終了日をまとめて変更可能とする機能を追加しました。 実績データ作成後に工期の開始日が変更になることは比較的稀であること、誤操作による誤りや復元の手間が懸念されることから、開始日の一括変更機能は盛り込みませんでした。今後も御意見等をお聞きしながら検討してまいります。
22	・ 技術者の役割として、設計管理技術者、照査技術者を追加して欲しい。	御要望のような技術者の役割を追加する必要があるかについては、そのニーズ等があるか発注機関の御意見をお聞きしながら検討してまいります。

## III 自社実績検索機能について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
23	・ 同姓同名の者があるため、技術者条件を指定する際に、氏名だけでなく生年月日や技術者IDでも検索できるようにして欲しい。 ・ 自社で入力した評定点を表示できるようにして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。

#### IV 登録内容確認のオンライン化（登録内容確認システム）関係について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録内容確認システムを発注機関が積極的に使うよう、今後とも利用促進を図って欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、オンラインで行うよう統一して欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、従来方式でもオンラインでもどちらでもよいが、どちらかに統一して欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、発注機関によって対応が違うので、従来方式とオンラインのどちらも使用できるようにして欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、発注機関の担当者が従来方式に慣れているので、その方がやりやすい。</li> <li>・登録内容確認のオンライン化により、ペーパーレス化につながってよかった。</li> </ul>	<p>令和5年度に実施した登録内容確認のオンライン化については、受注企業の皆様からも様々な御意見・御要望を頂いておりますが、次のように考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注機関及び受注企業の双方について、ペーパーレス化や、登録内容確認に係る相互の連絡（メールの作成・送信や電話等）の省力化が図られること。</li> <li>・令和5年11月に架空業務を登録するという不正登録事案が発覚したが、オンライン化がその対策の決定打となること。</li> <li>・以上から、登録内容確認は、オンラインで行う方向で進めるべきと考えています。</li> <li>・とはいえ、急に登録内容確認がオンラインでしか行えないようにしてしまうと、発注機関側の対応が追い付かず、登録が滞るおそれがあるため、当面は従来方式との併用とし、普及促進を図った上で、オンラインへ一本化していきたいと考えています。</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録内容確認についての要望（発注機関が承認した時点で登録を完了させてほしい）</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>

## 令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等（発注機関）

### I 検索システムの機能全般について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索条件の設定が難しく、利用目的に応じた検索結果にならないことがある。</li> <li>・ 絞込検索ができるようにして欲しい。</li> <li>・ （アマまたはイ）かつウのような検索条件を設定できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索の処理時間が長い。</li> <li>・ 検索が成功しないことがある。</li> </ul>	<p>検索の実行時間については、ほとんどの場合1分以内に、相当に複雑なものでも2分以内に終わるよう検索システムをチューニングしており、今後とも、速度向上に努めてまいります。</p> <p>なお、発注機関によっては、インターネット接続設定で、1分間応答のない接続を切断する設定をされているケースがあり、通信回線の混雑状況や複雑な検索条件又は検索結果が大量データとなる場合などで1分以上の時間を要した場合に接続が切られてしまい検索が不成功となってしまうことがあります。検索不成功が続く場合は、まずは自機関のシステム管理者に御相談ください。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事件名での検索機能が欲しい。</li> </ul>	<p>「実績検索&gt;フリーワード」から、工事名又は業務名での検索が可能です。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 画面が見づらい。</li> <li>・ できるだけ少ない操作と画面遷移で検索等が実行できるようにして欲しい。</li> <li>・ 技術者の生年月日など日付けを検索条件とするときに、西暦と和暦のどちらでも検索ができるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>現在のユーザインターフェイスには課題があると認識しており、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タイムアウト（30分）の時間を長くして欲しい。</li> </ul>	<p>Webシステムにおいては、クライアント側が必ずしもログアウトによる終了を行わない場合があるため、セキュリティ上及びシステムリソースの管理上、一定の時間通信が行われない場合は通信接続を切断するよう制御を行います。これを「セッション・タイムアウト」といい、検索システムでは、現在のところWebシステムとしては標準的な30分に設定しています。</p> <p>この時間を延長した場合に、セキュリティやシステムリソースの管理などで問題が生じないかどうか検討してみたいと考えております。</p>

6	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者の姓が変更となった場合、旧姓時の情報と新姓時の情報を紐づけて欲しい。</li> </ul>	<p>技術者の姓又は名が変更となった場合でも技術者IDは変わりません。技術者IDで検索してください。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一IDでログインした場合、後発ログインのユーザが優先されるため、先にログインしていたユーザの作業を無駄にしてしまうおそれがあるので、改善して欲しい。</li> </ul>	<p>同一IDによる二重ログインの場合に先行ログインユーザを優先する仕様にしたとすると、次のような不都合を生じ、非常に使い勝手が悪くなるため、できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(二重ログインとは関係なく) ユーザ側がログアウトせずに終了した場合(ブラウザの「×」ボタンで閉じた場合など)には、システム側がセッション・タイムアウト(現状では30分。No.5参照)で終了するまでの間、再ログインができなくなります。</li> </ul> <p>基本的に、一つのIDを複数者で使いまわすことは、セキュリティ上も好ましくないため避けてください。</p> <p>やむを得ず、使いまわす場合には、顔が見える範囲内でお使いください。二重ログインとなる場合は、後からログインしようとする方のログイン画面には、注意メッセージが出ています。このメッセージが出たときは、作業中の方がいないことを声掛け等により確認の上、メッセージの「OK」ボタンをクリックするようしていただく必要があります。そうしないと、御指摘のような先行ユーザの作業を無駄にする事態が発生してしまうからです。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注する工事名に半角の数字、アルファベット、スペース等が含まれる場合があるため、実際の名称のまま登録、検索できた方が便利と思う。</li> </ul>	<p>現在のところ、全角文字と半角文字を取り混ぜた「あいまい検索」を用いず、検索で確実にヒットさせることを優先するため、全角文字で統一しています。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事成績を、システム上で直接(対話型で)入力できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者別実績検索機能についても、検索条件の保存機能が欲しい。</li> </ul>	<p>「技術者別実績検索」については、検索条件を保存できます。</p> <p>検索条件を保存できないのは、「技術者検索」です。こちらについては、ニーズがあるならば、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術者別実績検索機能を使って検索すると、多数の同姓同名の者が検索結果として出てくるので、絞込機能をもっと充実させて欲しい。</li> <li>技術者の実績検索後、発注機関ごとに実績を選別できるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>

## II 検索システムの保有データについて

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業によって、技術者の基本情報や資格等が更新されていないことがある。</li> <li>・ 検索データに監理技術者資格者証の有効期限や監理技術者講習修了の履歴が欲しい。</li> </ul>	<p>御指摘の情報は、受注企業が管理している情報であり、その更新が適時適切に行われていない場合があります。</p> <p>このため、御指摘のように有効期限を入力する項目を設ける等により、その情報の更新を促すなどの必要があると考えております。今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p> <p>なお、監理技術者資格について、裏付けのある情報が必要な場合は、JCISをお使いになることも御検討ください。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索データに評価点も表示されるようにして欲しい。</li> </ul>	<p>貴機関において、検索システムから評定点を入力すれば、これを表示させることができます。また、御依頼があれば、JACICにて入力するサービス（有償）もあります。</p> <p>なお、原則として他機関の評定点を見ることはできませんが、発注機関間で協定の上、JACICにお申し出いただければ、当該協定の発注機関間で共有（相互閲覧）が可能になります。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術者名が正確ではない。</li> </ul>	<p>技術者の氏名については、次のように取り扱っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 令和5年8月以前は、システム上、JIS第3・第4水準の漢字が使用できませんでした。このため、JIS第1・第2水準の漢字に置き換えて入力されています。その後は変更することも可能になっていますが、戸籍名が異字体（例えば、「高」）の場合に、異字体に変更するか、通用字体（例えば、「高」）のままとするかは、技術者本人の選択に委ねています。</li> <li>② 婚姻等による戸籍上の姓の変更があっても、旧姓又は新姓のいずれを使用するかは技術者本人の選択に委ねています。</li> <li>③ 氏名の変更は個人の様々な事情により生じており、人によっては変更があったこと自体をセンシティブな情報と認識している場合があります。このため、一律、戸籍名で統一するとか、新姓・旧姓を併記してしまうといったことは、個人情報保護の見地からできません。</li> </ol>

15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請負金額的に主任技術者を配置すべき工事で監理技術者となっている例がある。入札参加の条件として監理技術者としての施工実績を求めることもあるので、正しい情報となるよう業者の指導及び確認を徹底してほしい。</li> </ul>	<p>基本的には、各発注機関における登録内容確認の問題と考えますが、システム上、エラーメッセージ又は注意（確認）メッセージを出すことも有効とされますので、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録が受注者の任意になっており、実際は実績があっても登録漏れで検索にかからないことが多い。</li> </ul>	<p>発注機関でなければ、受注企業に登録を義務付けることができません。</p> <p>例えば、県内の地方公共団体の発注実績が漏れなく必要ということであれば、県内の地方公共団体で協議いただき登録を義務付ける、といった取組を御検討ください。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在工事で採用されている項目についてはすべて選択して登録できると工事内容の確認がしやすいと思う。</li> <li>・ コリンズにも、テクリスと同様に水系・路線名のような項目を設定してほしい。</li> <li>・ 項目が多すぎて検索に苦労する。</li> <li>・ 入力された項目や工事概要の記載等にばらつきがあるので、統一をはかって欲しい。</li> </ul>	<p>実績データの入力項目等に関しては、様々な御意見・御要望を頂いております。また、テキストデータである工事概要又は業務概要との使い分けについても課題があると考えております。引き続き、御意見をお聞きしながら検討してまいります。</p>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最新の技術者専任を確認するため、受注者が登録した内容を早く反映してほしい。</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合併・分社発生時の実績移動の対応が遅い。</li> </ul>	<p>会社の合併、分割等に伴う実績移動は、企業の申請（任意）により行うもので、必ず行われるものではありません。また、実績データのいずれを移動の対象とするかも、企業の選択となります。</p>

### III 登録内容確認システムの利用（利用者管理以外）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
20	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者ごとのメールアドレスがなく、複数人で利用するグループアドレスしかないため、個人単位での利用者が作成できないから利用していない。</li><li>・「ドメインに誤りがある」とのエラーメッセージが出たため、登録内容確認システムを利用できず、従来の確認方法で対応した。</li></ul>	<p>令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、次の事項の改良を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 各利用者に設定するメールアドレスは、同じものでも設定できるようにしました。</li><li>② 従前、登録内容確認システム利用者に関しては、メールアドレスの設定が必須となっていたが、「<u>検索システムを契約していない発注機関</u>」を除き、必須でなくなりました。</li><li>③ 複数のドメインのメールアドレスを使用している発注機関があるため、利用責任者等が自機関のドメイン情報をシステムに登録できるようにしました。これにより、複数ドメインの使い分けをしている発注機関であっても、登録内容確認システムへのログインが支障なく行えるようになりました。</li></ol> <p>以上により、御指摘の問題は解消されました。今後は、登録内容確認システムの利用をお願いいたします。</p>

#### IV 検索システム及び登録内容確認システムの利用者管理について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
21	<p>・ 利用責任者補助者の権限が過大であるため、権限（作成できる利用者の範囲など）を制限できるようにして欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、従前の利用責任者補助者から検索システム利用権限の設定等をできなくした「登録内容確認システム管理者」を新設しましたので、活用ください。</p> <p>詳細については、次のFAQを参照ください。  <a href="https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509_owner_update.pdf">https://cthp.jacic.or.jp/jacic/doc/202509_owner_update.pdf</a></p>
22	<p>・ 自機関の利用者の状況は、利用者情報管理画面からは確認しづらい。</p>	<p>システムの[利用者情報管理]画面では、（入力されていれば）所属部署名で検索することができますが、ヒットしたものだけが表示されるので一覧性に欠けます。</p> <p>また、所属部署名でソートすることもできますが、文字コードの順番になってしまいます。</p> <p>そこで、所属部署名を「0101003 総務局契約管理課」といったように、部署の名称の前に組織コード(数字又は英数字)を付しておくようにすると、所属部署名でソートをかければ組織コードの順に利用者を整列させることができるようになります。</p> <p>なお、所属部署名欄は、全角30文字以内となっていますので、組織コードも空白も全て全角で入力してください。</p> <p>あわせて、No.26に記載のように、利用責任者補助者と登録内容確認システム管理者を活用して、利用者管理を分担することも御検討ください。</p>
23	<p>・ 各利用者のメールアドレスの登録は省略するなど、管理負担を軽減して欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、登録内容確認システム利用者に対するメールアドレスの設定は「検索システムを契約していない発注機関」を除き、必須でなくなりました。</p>
24	<p>・ ユーザーにID及び仮パスワードを配布する際、印刷ページまたはデータファイル作成ページを作成して欲しい。</p>	<p>御要望のような機能のほかメールでの通知機能などを含め、今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>
25	<p>・ 登録内容確認システムで、利用者数が多いとアカウントを管理することが難しいため、登録申請窓口の設置または利用者個人でアカウントを登録・変更できるようにして欲しい。</p>	<p>検索システム及び登録内容確認システムの利用者は、真に発注機関に所属する職員であり、かつ、所要の権限を有している方である必要があります。</p> <p>そのため、JACICに登録いただいた利用責任者の管理下で当該発注機関内の利用者が作成されることで、正当な利用者であることを担保する仕組みとしております。</p>

26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事異動の際に、利用者の登録変更作業に手間がかかる。</li> <li>・ 検索システムの契約部署が利用責任者となっているが、登録内容の確認に関しては異なる部署が担当しているから登録内容確認システムの利用者を作成していない。</li> <li>・ 登録内容の確認担当者の多さや人事異動時の対応などによる事務的負担等が多く、利用者管理等が難しいため登録内容確認システムの利用者を作成していない。</li> </ul>	<p>規模が大きい発注機関においては、利用責任者一人で全ての利用者の管理を行うのは負担とされますので、例えば、次のように分散管理を行うことをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索システムの利用権限については利用責任者の下で集中管理することを前提に、利用責任者の部下を「利用責任者補助者」とする。</li> <li>・ 各部局や各出先機関等には「登録内容確認システム管理者」を置いて、検索システムの利用権限に係るもの以外の利用者管理を分担させる。例えば、パスワードの初期化などの日常管理は、検索システム利用者を含め「登録内容確認システム管理者」が担当することとする。</li> </ul> <p><b>【参考】</b></p> <p>No.21に記載のとおり、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、従前の「利用責任者補助者」に加えて、「登録内容確認システム管理者」が作成できるようになりました。</p>
----	--	--

## 令和6年度利用者アンケートで頂いた主な御意見に対する対応等（受注企業）

### I 登録システムの機能全般（技術データ及び自社実績検索機能関係以外）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
1	・ 工事件名等が全角文字でなければならないとなっているが、半角文字も使えるようにするなど、使用文字指定を改善して欲しい。	現在のところ、発注機関が使用する検索システムにおいて、全角文字と半角文字を取り混ぜた「あいまい検索」を用いず、検索で確実にヒットさせることを優先するため、全角文字で統一しています。
2	・ タイムアウト（30分）の時間を長くして欲しい。	Webシステムにおいては、クライアント側が必ずしもログアウトによる終了を行わない場合があるため、セキュリティ上及びシステムリソースの管理上、一定の時間通信が行われない場合は通信接続を切断するよう制御を行います。これを「セッション・タイムアウト」といい、検索システムでは、現在のところWebシステムとしては標準的な30分に設定しています。 この時間を延長した場合に、セキュリティやシステムリソースの管理などで問題が生じないかどうか検討してみたいと考えております。
3	・ 画面遷移をわかりやすいものとするなどユーザインターフェースを改善して欲しい。	現在のユーザインターフェイスには課題があると認識しており、今後改良が必要な課題として検討してまいります。
4	・ 業務対象地域、施工場所入力（の改善意見）入力している場所から地域が絞られた地図表示にして欲しい。	御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、施工場所又は業務対象地域の市区町村（日本国内）を選択後に地図を表示させた場合は、当該市区町村周辺にズームインするようにしました。ただし、緯度・経度が入力済みの場合は、従前と同様に入力した緯度・経度を中心とした表示になります。
5	・ 発注機関の住所入力の際、郵便番号から住所の一部が自動で補足入力されるようにして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
6	・ 発注機関担当者に送信するメールについて、アドレスを間違えていた場合エラー通知して欲しい。	従前から、システムから送信したメールがメールアドレス不存在で戻ってきた場合は、その旨通知を行っています。 なお、発注機関のネットワーク設定により、メールアドレス不存在でもその応答をしない場合や、メールアドレスが存在していてもセキュリティ設定が厳しすぎる等によりメール不着となった場合などでは、実際は不着でも送信したメールが戻ってこないため通知を行うことができないケースがあります。

7	<p>・システムから送信するメールの件名の最初に「承認済み」などを付けて欲しい。</p>	<p>メールの件名は、それにより何の件に関する連絡であるかを示す情報から順次掲げていくことにより、受信者がその内容や優先度を判断してメールを仕分けすることが可能となるように付することが適切と考えます。このため、件名の最初（冒頭）に「承認済み」という情報を掲げることは適切でないと考えています。</p> <p>このため、オンラインでの確認結果に関してシステムが送信するメールの件名については、末尾に、「（承認）」又は「（差し戻し）」を付しているところです。</p>
8	<p>・確認依頼をしてある程度期間が経過した場合は、リマインドするようになって欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、システムから確認依頼メールの送信後、一定期間経過後でも<u>登録完了に至らない場合には</u>、受注企業及び発注機関の双方に対し、状況確認メールを送信することとしました。</p> <p>この一定期間は、当面、確認依頼メールの送信後14日時点及び21日時点として運用します。</p> <p>ただし、この通知メールが発注機関宛に送られるのは、確認依頼がシステムからの直送メールで行われる場合に限ります。これは、確認依頼がシステムからの直送メールで行われない場合は、システムが発注機関担当者のメールアドレスが入力されていないため通知不可能であるためです。</p>
9	<p>・システムから発注機関担当者に送信する確認依頼メールに、受注企業からのファイルを添付できるようにして欲しい。</p>	<p>「受注企業からのファイルを添付」については、その添付により発注機関のネットワークにおける添付ファイルの容量制限や拡張子の制限などによりメールが不着となる可能性を高めるためできません。</p>
10	<p>・システムから発注機関担当者に送信する確認依頼メールについて、受注企業側のCCも追加できるようにして欲しい。</p>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p> <p>なお、グループアドレスを設定の上、受注企業の担当者のメールアドレスとしてそのグループアドレスを入力すれば、システムからの通知メールを受注企業内で共有することができます。</p>
11	<p>・発注機関担当者情報についても社内でチェックした上で発注機関に登録内容確認の依頼をしたいので、「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票に発注機関確認担当者情報を記載して欲しい。</p>	<p>御要望を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票に発注機関確認担当者情報を記載するようにしました。これに伴い、<u>若干操作手順が変わり</u>、<u>発注機関確認担当者情報の入力後に</u>「登録内容の確認のお願い」の内部確認用帳票を出力することとなります。</p>

12	<p>・国土交通省地方整備局の発注業務について、「登録のための確認のお願い」帳票に技術者署名欄を設けて欲しい。</p>	<p>国土交通省の各地方整備局の共通仕様書では、登録内容の確認依頼は、システムからの直送メールで行う旨が定められています。</p> <p>(参考) 関東地方整備局の共通仕様書(抜粋)</p> <p>～略～受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから調査職員にメール送信し、調査職員の確認を受けた上で～略～</p> <p>したがって、御要望にある「技術者署名」の手続については、登録内容確認とは別の手続となっていますので、「登録のための確認のお願い」帳票に技術者署名欄を設ける考えはありません。</p>
13	<p>・「登録のための確認のお願い」や「登録内容確認書」のプロテクトを外して欲しい。</p>	<p>「登録のための確認のお願い」及び「登録内容確認書」は、その改ざんを防止するためプロテクトをかけていますので、外すことはできません。</p>
14	<p>・技術者の氏名について、旧姓を使いたい。</p>	<p>婚姻等による戸籍上の姓の変更があった場合でも、旧姓又は新姓のいずれを使用するかは技術者本人の選択に委ねています。</p> <p>技術者本人の意向を確認の上、変更する必要がある場合(新姓になっているが、旧姓使用に戻したいときなど)は、変更申請を行ってください。</p>
15	<p>・技術者の氏名について、帳票等に新姓・旧姓を併記して欲しい。</p>	<p>氏名の変更は個人の様々な事情により生じており、人によっては変更があったこと自体をセンシティブな情報と認識している場合があります。このため、新姓・旧姓を併記することは、個人情報保護の見地からできません。</p>
16	<p>ログアウトせずにブラウザの「×」ボタンで閉じた場合の30分間のロックをなくして欲しい。</p>	<p>令和3年9月にリリースしたシステム改良で、御指摘の問題は解消されています。</p>

## II 技術データ（実績情報としての技術者データを含む。）について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
17	・ 入力値の桁数や単位を見直し、小さな値や大きな値を入力できるようにして欲しい。また、単位自体も選択できるとよい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
18	・ 工種・工法・型式の選択肢を増やして欲しい。 ・ 工種・工法・型式をフリーワードで入力できるようにして欲しい。 ・ 業務分野・業務キーワードの選択肢を増やして欲しい。 ・ 業務分野・業務キーワードをフリーワードで入力できるようにして欲しい。	将来的には、検索システムの抜本的な性能向上を行った上でフリーワード化することも視野に、今後改良が必要な課題として検討してまいります。
19	・ 工種・工法・型式に橋梁補修の分野を追加してほしい。	国土交通省からの要請を受け、令和7年9月1日にリリースしたシステム改良で、工種・工法・型式に「橋梁補修工事・耐震補強工事」を追加しました。
20	・ 技術者の登録上限人数99人は、大工事では不足するので増やして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。
21	・ 令和6年のシステム改良で導入された技術者データの工期一括反映機能がとても便利です。 ・ 技術者データの工期一括反映機能について、終了日だけでなく、開始日も一括で変えられるようにして欲しい。	令和6年9月にリリースしたシステム改良で、実績データ作成時に入力済みの技術者の従事期間終了日をまとめて変更可能とする機能を追加しました。 実績データ作成後に工期の開始日が変更になることは比較的稀であること、誤操作による誤りや復元の手間が懸念されることから、開始日の一括変更機能は盛り込みませんでした。今後も御意見等をお聞きしながら検討してまいります。
22	・ 技術者の役割として、設計管理技術者、照査技術者を追加して欲しい。	御要望のような技術者の役割を追加する必要があるかについては、そのニーズ等があるか発注機関の御意見をお聞きしながら検討してまいります。

## III 自社実績検索機能について

No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
23	・ 同姓同名の者があるため、技術者条件を指定する際に、氏名だけでなく生年月日や技術者IDでも検索できるようにして欲しい。 ・ 自社で入力した評定点を表示できるようにして欲しい。	今後改良が必要な課題として検討してまいります。

#### IV 登録内容確認のオンライン化（登録内容確認システム）関係について

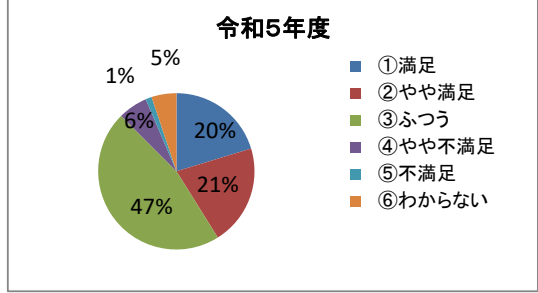
No.	頂いた御意見・御要望	JACICの対応等
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録内容確認システムを発注機関が積極的に使うよう、今後とも利用促進を図って欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、オンラインで行うよう統一して欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、従来方式でもオンラインでもどちらでもよいが、どちらかに統一して欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、発注機関によって対応が違うので、従来方式とオンラインのどちらも使用できるようにして欲しい。</li> <li>・登録内容確認は、発注機関の担当者が従来方式に慣れているので、その方がやりやすい。</li> <li>・登録内容確認のオンライン化により、ペーパーレス化につながってよかった。</li> </ul>	<p>令和5年度に実施した登録内容確認のオンライン化については、受注企業の皆様からも様々な御意見・御要望を頂いておりますが、次のように考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注機関及び受注企業の双方について、ペーパーレス化や、登録内容確認に係る相互の連絡（メールの作成・送信や電話等）の省力化が図られること。</li> <li>・令和5年11月に架空業務を登録するという不正登録事案が発覚したが、オンライン化がその対策の決定打となること。</li> <li>・以上から、登録内容確認は、オンラインで行う方向で進めるべきと考えています。</li> <li>・とはいえ、急に登録内容確認がオンラインでしか行えないようにしてしまうと、発注機関側の対応が追い付かず、登録が滞るおそれがあるため、当面は従来方式との併用とし、普及促進を図った上で、オンラインへ一本化していきたいと考えています。</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録内容確認についての要望（発注機関が承認した時点で登録を完了させてほしい）</li> </ul>	<p>今後改良が必要な課題として検討してまいります。</p>

システムの満足度に関する回答結果一覧（令和5年度、令和6年度、令和7年度）

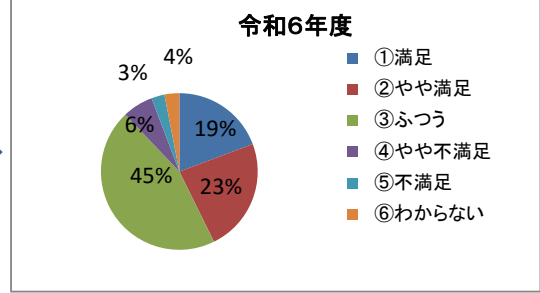
発注者

システム全体の満足度

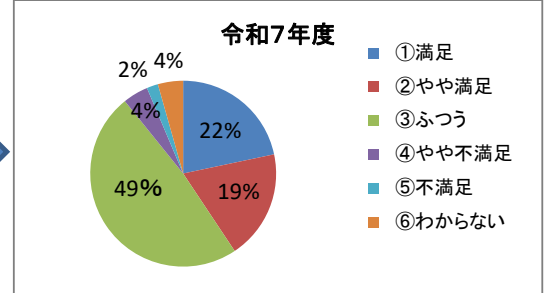
令和5年度		
回答	数	%
①満足	83	20%
②やや満足	85	21%
③ふつう	190	47%
④やや不満足	25	6%
⑤不満足	5	1%
⑥わからない	21	5%
計	409	100%



令和6年度		
回答	数	%
①満足	70	19%
②やや満足	85	23%
③ふつう	164	45%
④やや不満足	23	6%
⑤不満足	10	3%
⑥わからない	11	4%
計	363	100%

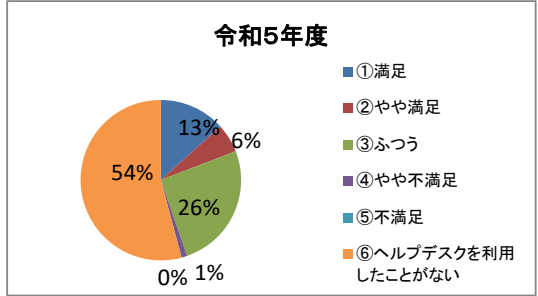


令和7年度		
回答	数	%
①満足	119	22%
②やや満足	104	19%
③ふつう	267	49%
④やや不満足	24	4%
⑤不満足	11	2%
⑥わからない	24	4%
計	549	100%

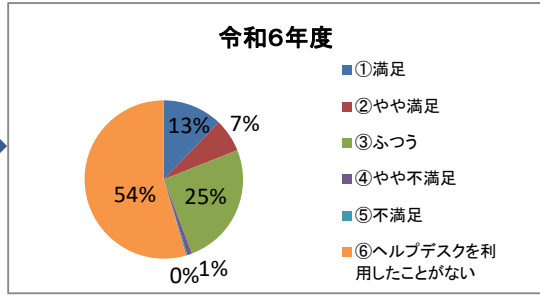


システム運営の満足度

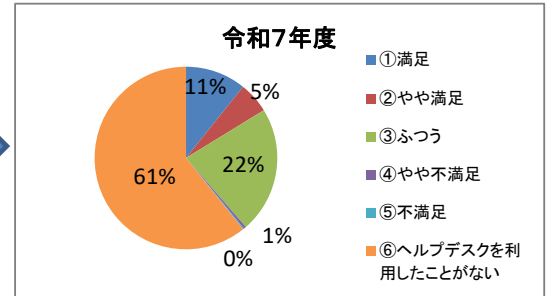
令和5年度		
回答	数	%
①満足	69	13%
②やや満足	30	6%
③ふつう	132	26%
④やや不満足	6	1%
⑤不満足	0	0%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	280	54%
計	517	100%



令和6年度		
回答	数	%
①満足	52	13%
②やや満足	29	7%
③ふつう	108	25%
④やや不満足	4	1%
⑤不満足	1	0%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	233	54%
計	427	100%



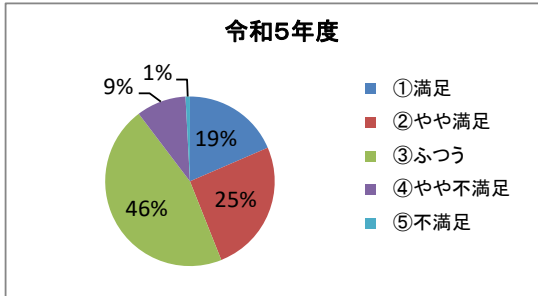
令和7年度		
回答	数	%
①満足	71	11%
②やや満足	36	5%
③ふつう	148	22%
④やや不満足	3	1%
⑤不満足	1	0%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	401	61%
計	660	100%



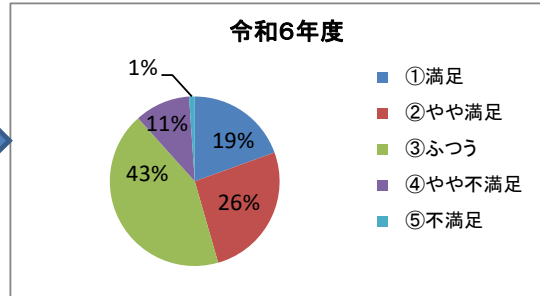
受注者

システム全体の満足度

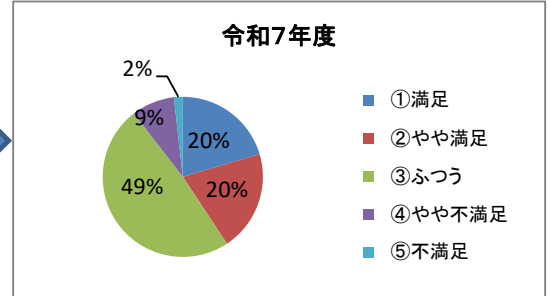
令和5年度		
回答	数	%
①満足	422	19%
②やや満足	577	25%
③ふつう	1,039	46%
④やや不満足	216	9%
⑤不満足	19	1%
計	2,273	100%



令和6年度		
回答	数	%
①満足	348	19%
②やや満足	465	26%
③ふつう	765	43%
④やや不満足	189	11%
⑤不満足	19	1%
計	1,786	100%

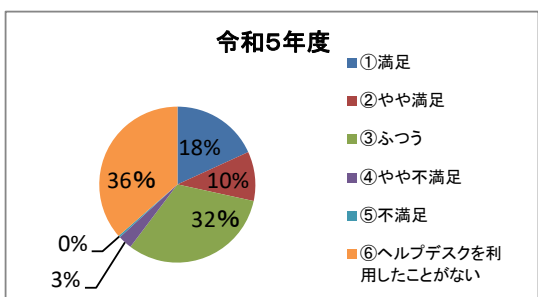


令和7年度		
回答	数	%
①満足	1,239	20%
②やや満足	1,229	20%
③ふつう	2,961	49%
④やや不満足	526	9%
⑤不満足	108	2%
計	6,063	100%

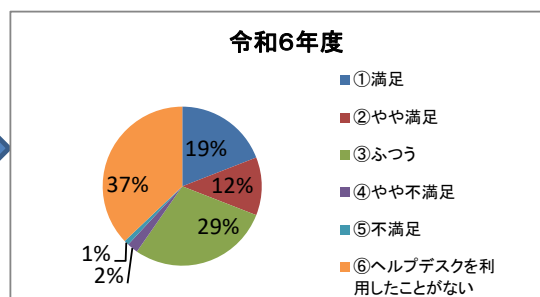


システム運営の満足度

令和5年度		
回答	数	%
①満足	413	18%
②やや満足	233	10%
③ふつう	724	32%
④やや不満足	67	3%
⑤不満足	8	1%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	828	36%
計	2,273	100%



令和6年度		
回答	数	%
①満足	343	19%
②やや満足	211	12%
③ふつう	515	29%
④やや不満足	41	2%
⑤不満足	11	1%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	665	37%
計	1,786	100%



令和7年度		
回答	数	%
①満足	1,170	19%
②やや満足	622	10%
③ふつう	1,668	28%
④やや不満足	146	2%
⑤不満足	35	1%
⑥ヘルプデスクを利用したことがない	2,422	40%
計	6,063	100%

